

アルコールチェッカー FALC-11 フーゴプロ

通信アプリケーションソフトウェア取扱説明書

操作マニュアル



はじめに

本アプリケーションソフトウェアは、フィガロ技研株式会社製アルコールチェッカー『フーゴプロ』で測定されたデータの管理や、設定変更を簡単かつスピーディに行うためのソフトウェアです。

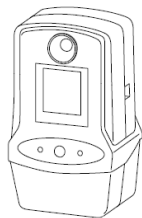
この取扱説明書には、本製品を正しくお使いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前に必ずお読みください。また、お読みになった後いつでもご覧いただけるよう、お手元に保管してください。

もくじ

1. 準備	
準備していただくもの	2
パソコンの推奨スペック	2
2. アプリケーションの起動	5
3. アプリケーションの操作方法	
操作画面の流れ	6
データ引継ぎ	7
初めてFALC-11通信アプリケーションを使用する場合	8
メインメニュー画面	13
リアルタイム測定	14
データ転送	29
管理者用	33
4. エラーメッセージと対処方法	
データ引き継ぎ・リアルタイム測定	63
データ転送・パスワード入力・測定結果一覧	64
測定結果編集・測定結果のインポート	65
設定変更・有効期限確認	66
ドライバー登録	67
車番登録	68
天候リスト・会社情報入力・パスワード変更	69
バックアップ・ドライバー検索・車番検索	70

準備

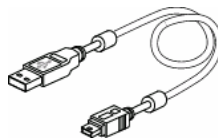
準備していただくもの



フーゴプロ本体



パソコン



USBケーブル



WEBカメラ

パソコンの推奨スペック

- 本アプリケーションを快適にご使用いただくために下記スペックのパソコンを使用することを推奨いたします。

項目	推奨スペック	最低スペック
① 対応OS	Microsoft Windows 7/8.1/10 (すべて日本語版OSのみ対応)	
② CPU	2.4 GHz 以上	1 GHz 以上
③ メモリ	1GB 以上	512MB
④ ハードディスク	1GB 以上の空き容量	
⑤ 表示	1280x1024ドット以上	1024x768ドット以上
⑥ 通信ポート	USB 2.0 ポート	
⑦ ソフトウェア	表計算ソフト Microsoft Office Excel 2007/2010/2013 (64bit版には対応していません)	
⑧ WEBカメラ	USB接続のWEBカメラ または パソコン内蔵WEBカメラ	

※Microsoft、Windows、Excelは米国Microsoft corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

注) 動作環境条件によっては動作しない可能性があります

ソフトウェア使用許諾書

フィガロ技研株式会社（以下「弊社」といいます）は、お客様に対して、下記の内容で弊社が開発したソフトウェア製品“フーゴプロ専用アプリケーションソフトウェア”（プログラム、データ、マニュアルおよびこの製品に含まれるすべての付属品）の使用を許諾します。

1. 著作権

フィガロ技研株式会社、本ソフトウェアの著作権を所有します。

2. 使用許諾の範囲

お客様は本ソフトウェア製品を、お客様ご自身が使用する場合にのみ使用することができます。お客様の有する使用权は、非独占的なものであり、譲渡することはできません。また、本ソフトウェアは製品は日本国内でのみ使用を許諾するものとします。

3. 複製・改変の制限

お客様は、ご自身のバックアップの目的でのみ、本ソフトウェア製品の複製を行うことができます。また、複製された製品を第三者に使用させることはできません。お客様は本ソフトウェアを改変することはできません。

4. 第三者の使用

お客様はフィガロ技研株式会社の事前の同意を得なければ、本ソフトウェア製品及びその複製物の販売、頒布、貸与、移転その他の方法で、第三者に使用させることはできません。

5. 免責

(1) フィガロ技研株式会社は、本ソフトウェア製品により、ご利用者に直接または間接的障害が生じても、いかなる責任賠償等の責も負わないものとします。

(2) 本ソフトウェア製品はご利用者への事前連絡なしに仕様を変更したりサービスの提供を停止する場合があります。その場合、本ソフトウェア製品をご利用いただけなかったり、ご利用者に直接または間接的障害が生じた場合でも、フィガロ技研株式会社はいかなる責任賠償の責も負わないものとします。

(3) フィガロ技研株式会社は、本ソフトウェア製品に不備があっても、訂正する義務は負わないものとします。

(4) フィガロ技研株式会社は、本ソフトウェア製品に関して、一切動作保証をいたしません。

6. 使用許諾期間

本使用許諾書は、お客様が本ソフトウェア製品を受領したときより成立します。

本使用許諾書は、フィガロ技研株式会社がお客様に対して事前の通知を出すことにより、またはお客様が本書に記載している事項に違反したことにより終了します。

以上

<ご注意>

1. 本ソフトウェア製品についてはID、ドライバー名など個人情報などを伴う部分がございます。

個人情報に関する管理、セキュリティなどについては御使用者側での対応を十分ご配慮願います。個人情報に関する点につきましては、弊社のほうでは一切関知いたしません。

2. この取扱説明書に記載された内容について、機能、設定などの改良のため予告なく変更する場合があります。
3. この取扱説明書に記載された図、表などは、使用されるパソコンの環境、機種によって異なる場合があります。

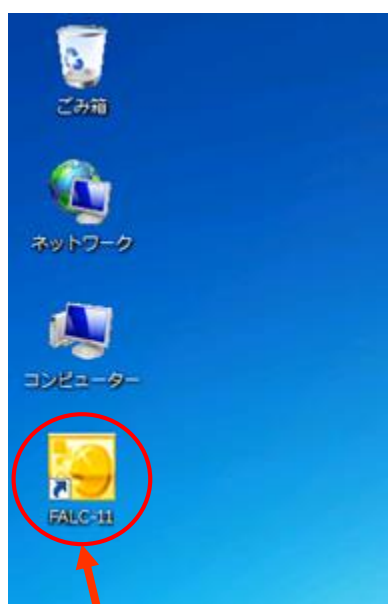
2

アプリケーションの起動

別紙インストールマニュアルを参照の上、「FALC-11通信アプリケーションソフトウェア」をインストールしてください。

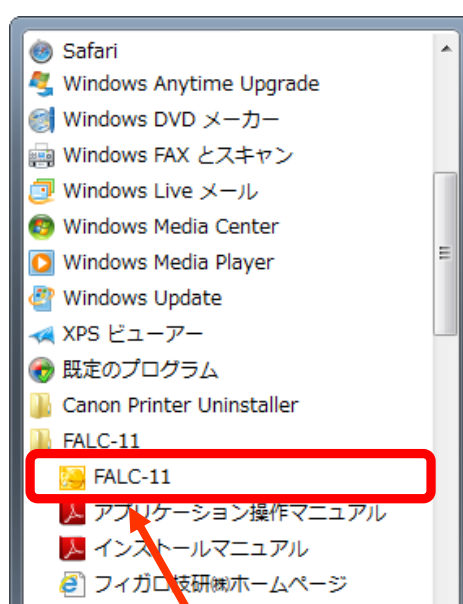
インストールすると、デスクトップに本アプリケーションのショートカットアイコンが作成され、さらにスタートメニューにも登録されます。いずれかより起動してください。

【 デスクトップ上から起動する場合 】



ダブルクリック

【 スタートメニューから起動する場合 】

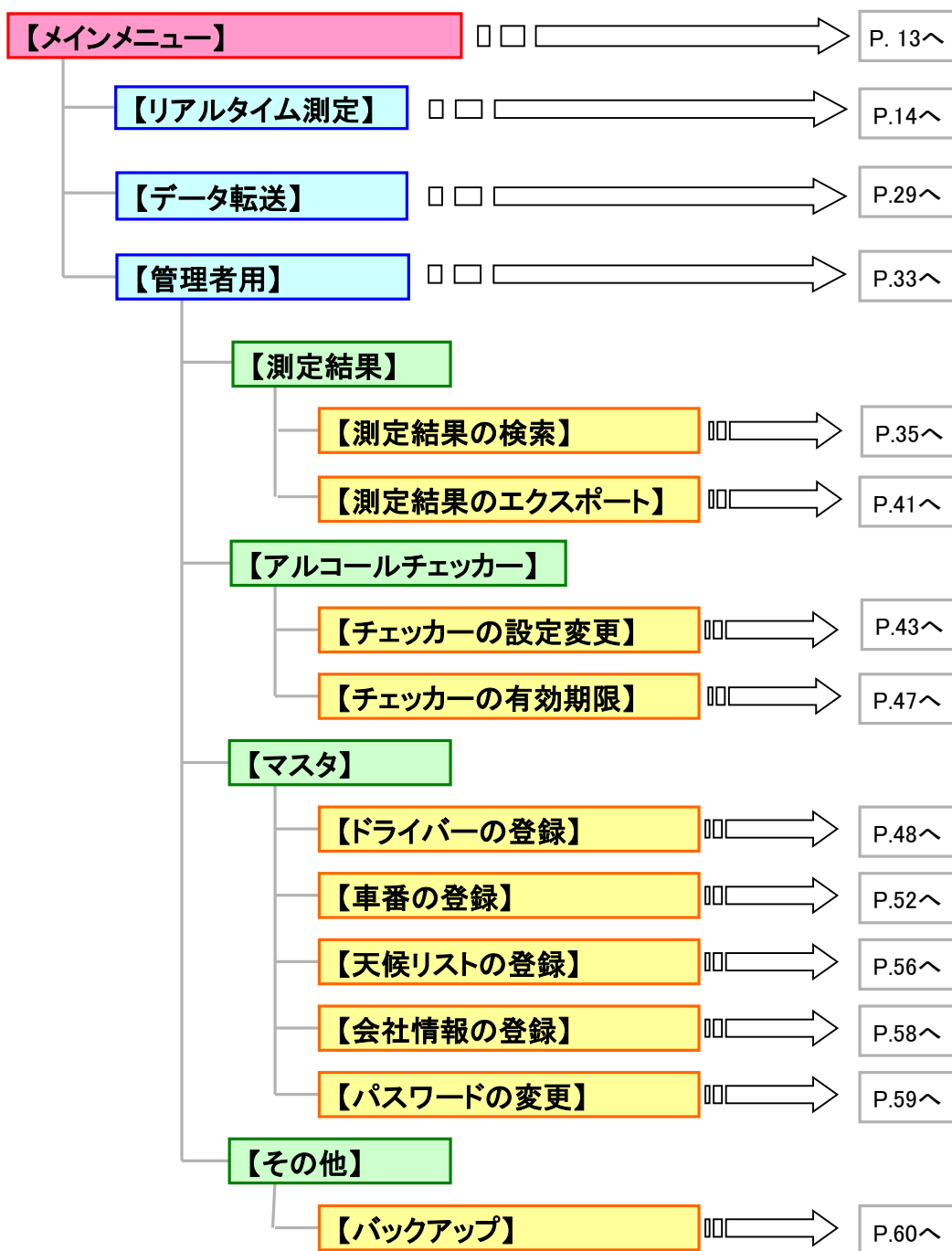


クリック

3

アプリケーションの操作方法

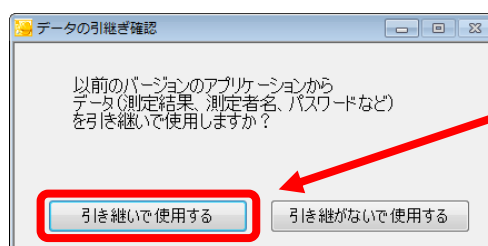
操作画面の流れ



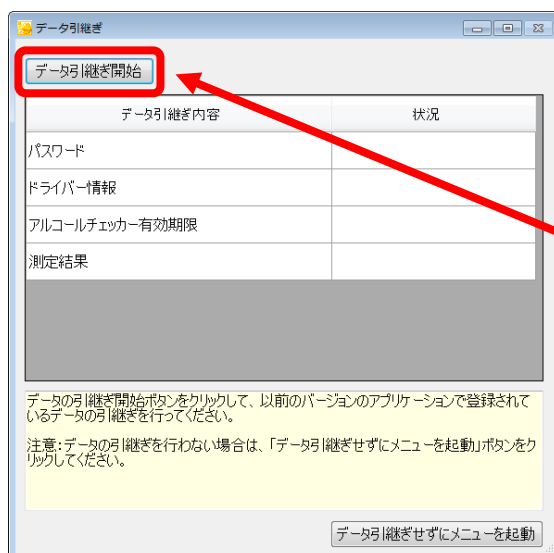
FALC-01通信アプリケーションを使用されていた場合

FALC-01用通信アプリケーション(以下、旧アプリ)をインストールした実績のあるパソコンにFALC-11用通信アプリケーションをインストールして使用すると、初回のみ、旧アプリで測定した結果や登録情報(ドライバー名、パスワードなど)をFALC-11用通信アプリケーションに引き継ぐことができます。データを引き継ぐと旧アプリの測定結果やドライバー情報などの各データをFALC-11用通信アプリケーション内にコピーしますので、ドライバー情報などを新たに登録し直すことなく使用することができ、測定結果も検索することができます。

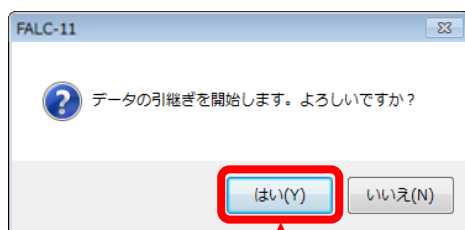
データを引き継ぐ場合は下記の手順に従って操作してください。データの引継ぎを行わない場合は『引き継がないで使用する』ボタンをクリックしてください。**なお、『引継ぎを行わないで使用する』を選択すると、次回から引継ぎを行うことができません。ドライバー情報を新たに登録してからお使い下さい(測定データもコピーされません)**



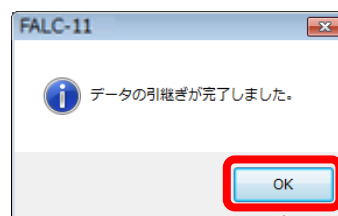
『引き継いで使用する』
ボタンをクリック



『データ引継ぎ開始』
ボタンをクリック



『はい』ボタンをクリック

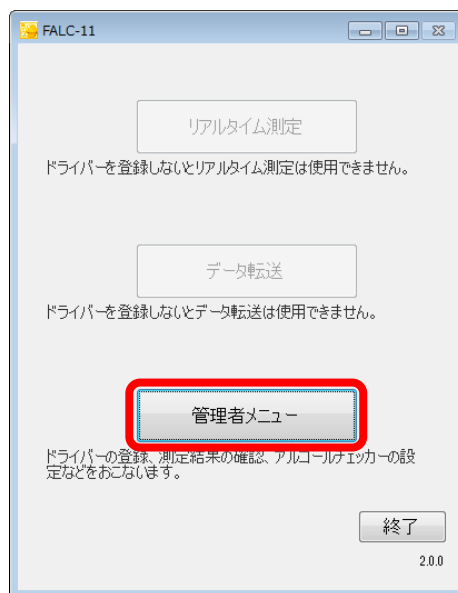


『OK』ボタンをクリックしてください。

初めてFALC-11通信アプリケーションを使用する場合

本アプリケーションはドライバーを登録しないと『リアルタイム測定』ボタンと『データ転送』ボタンがクリックできないようになっております（特に、初めて本アプリケーションをインストールした直後はこのようになります）。

下記の順序に従ってドライバーの登録を行ってからご使用ください。

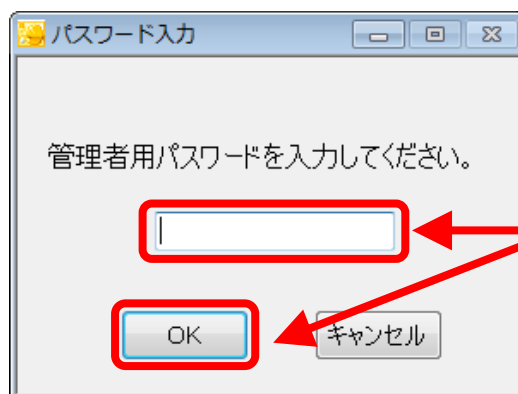


① 『管理者メニュー』ボタンをクリックします。

② パスワード入力画面が表示されたら『0000』と入力して『OK』ボタンをクリックします（パスワードは半角で入力してください）

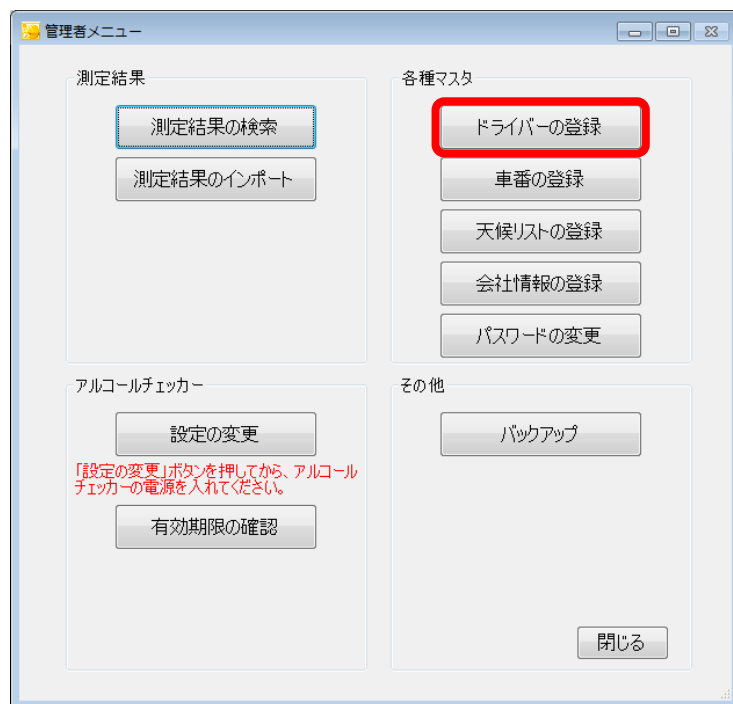
※セキュリティ強化のため、初期状態のパスワード『0000』は必ず変更してください。パスワードの変更方法はP.59 パスワードの変更を参照してください。

※旧アプリからデータを引き継いだ場合は旧アプリのパスワードを入力してください。



0000、または旧アプリケーションのパスワードを入力してクリック

- ③ パスワードが受け付けられると管理者メニュー画面が表示されますので、『ドライバーの登録』ボタンをクリックしてください。



- ④ ドライバーの登録画面が表示されたらドライバー名を入力してください。
(名前を入力するとふりがなが自動的に入力されます)。
また、必要に応じて備考欄も記入してください。

ドライバー登録

インポート

エクスポート

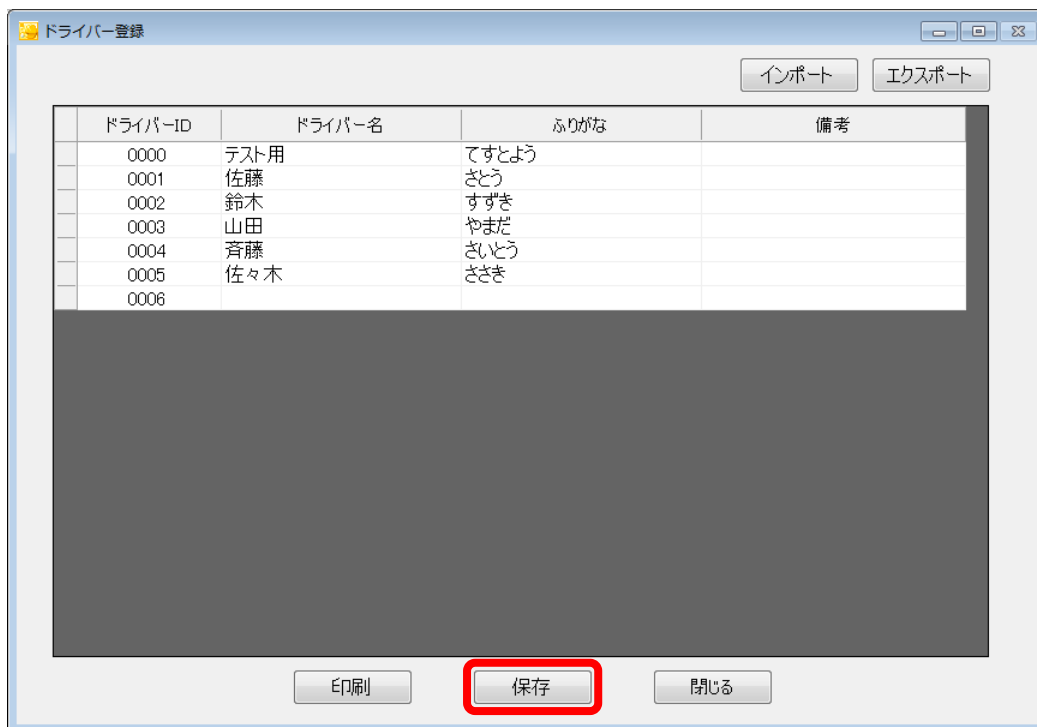
ドライバーID	ドライバー名	ふりがな	備考
0000	テスト用	てすとよう	
0001			

印刷

保存

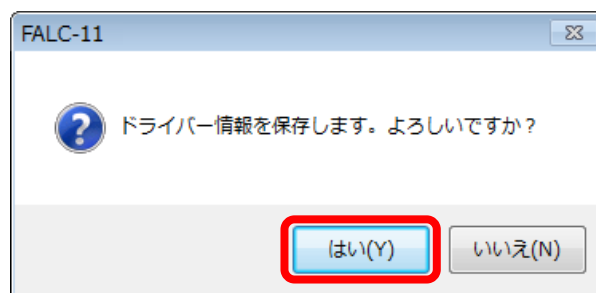
閉じる

⑤ ドライバー名を入力したら、『保存』ボタンをクリックしてください。

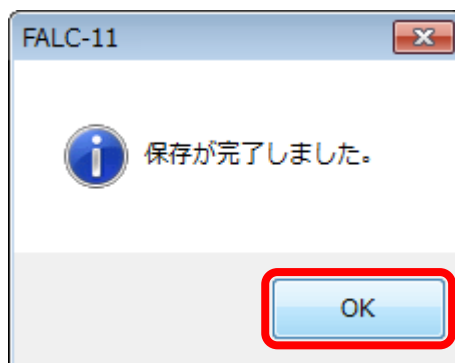


ドライバーID	ドライバー名	ふりがな	備考
0000	テスト用	てすとよう	
0001	佐藤	さとう	
0002	鈴木	すずき	
0003	山田	やまだ	
0004	斉藤	さいとう	
0005	佐々木	ささき	
0006			

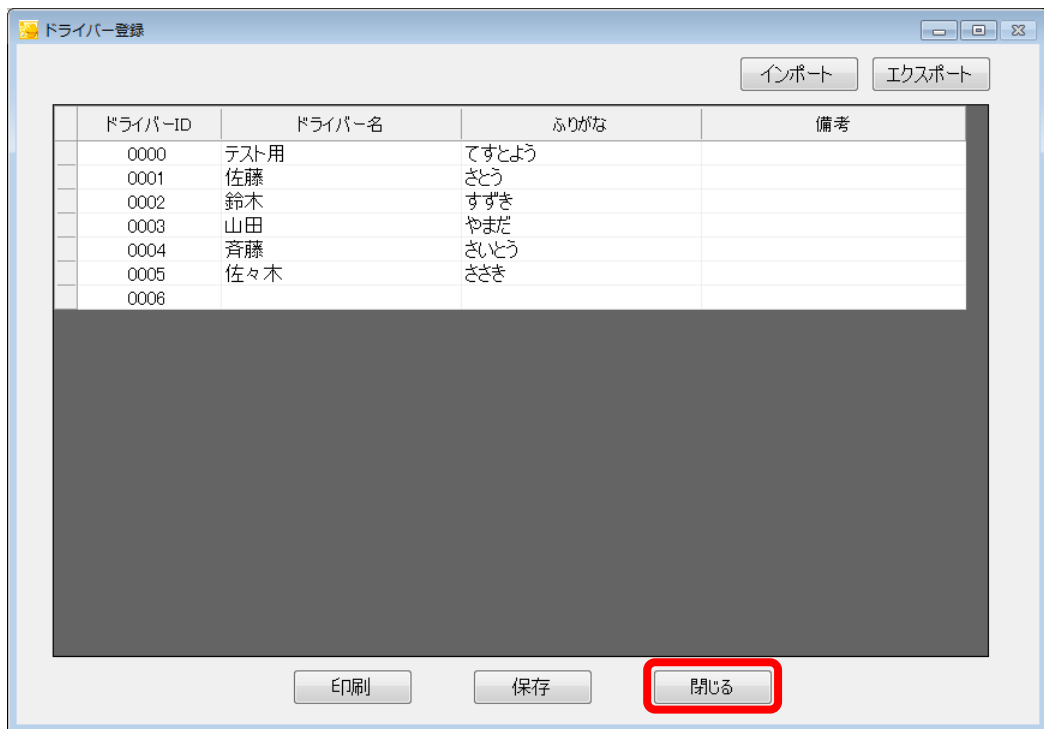
⑥ 下記メッセージが表示されたら『はい』ボタンをクリックしてください。



⑦ 下記メッセージが表示されたら『OK』ボタンをクリックしてください。



⑧ ドライバー入力画面の『閉じる』ボタンをクリックしてください。



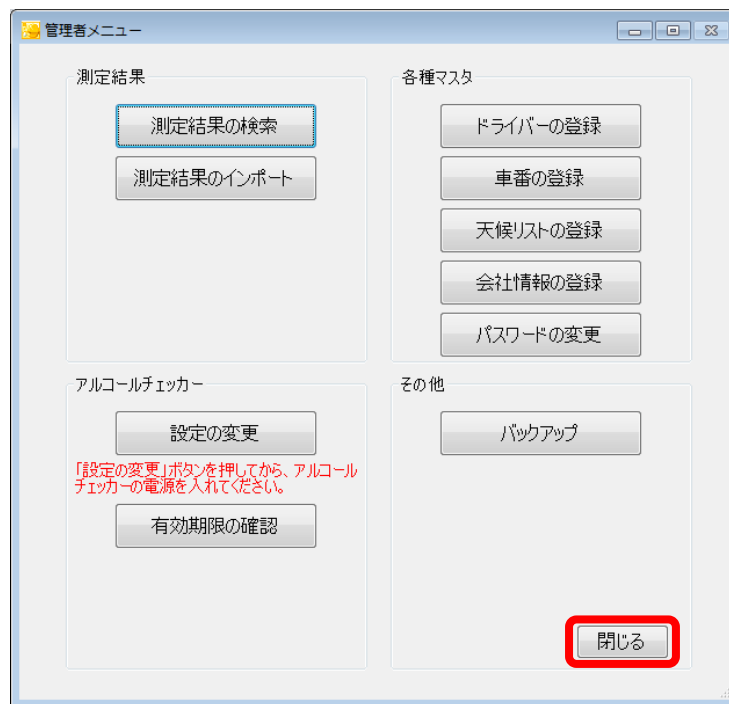
ドライバーID	ドライバー名	ふりがな	備考
0000	テスト用	てすとよう	
0001	佐藤	さとう	
0002	鈴木	すずき	
0003	山田	やまだ	
0004	斉藤	さいとう	
0005	佐々木	ささき	
0006			



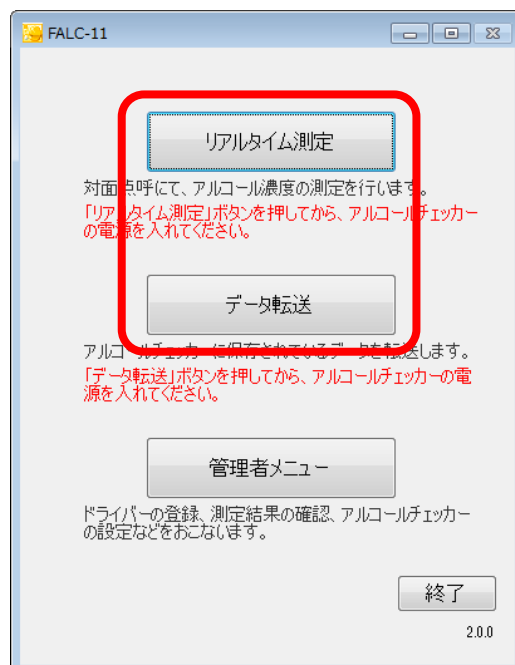
ヒントとヘルプ

ドライバー情報を入力したCSVファイルを使ってドライバーを登録することもできます。詳細はP.50～P.51を参照してください。

- ⑨ 管理者メニュー画面の『閉じる』ボタンをクリックしてください。

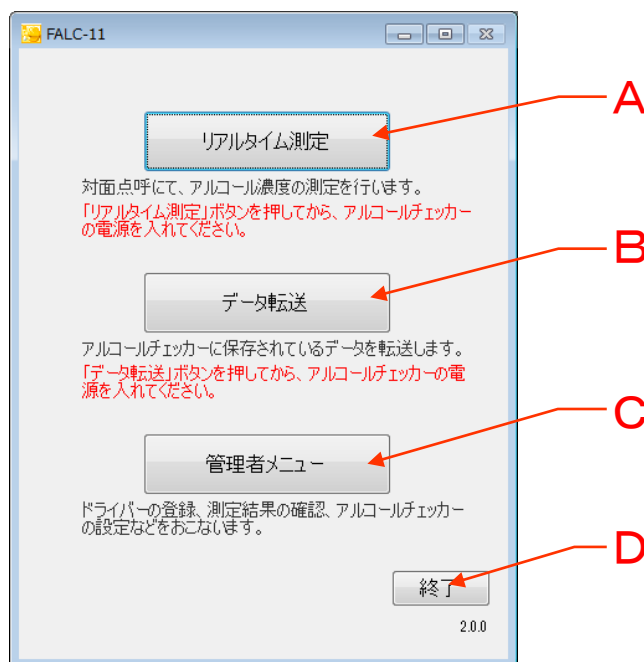


- ⑩ 管理者メニュー画面が消えてメインメニュー画面が表示されます。
『リアルタイム測定』ボタンと『データ転送』ボタンがクリックできるようになっていることを確認してください。クリックできない場合は、もう一度①からやり直してください。



メインメニュー

アプリケーションを起動するとメインメニュー画面が表示されます。
目的に応じた動作モードを選択してください。



ヒントとヘルプ

インストール直後は管理者メニューしか使用できません。管理者メニューからドライバーを登録すると他のメニューも使用できるようになります(詳細はP.8参照)

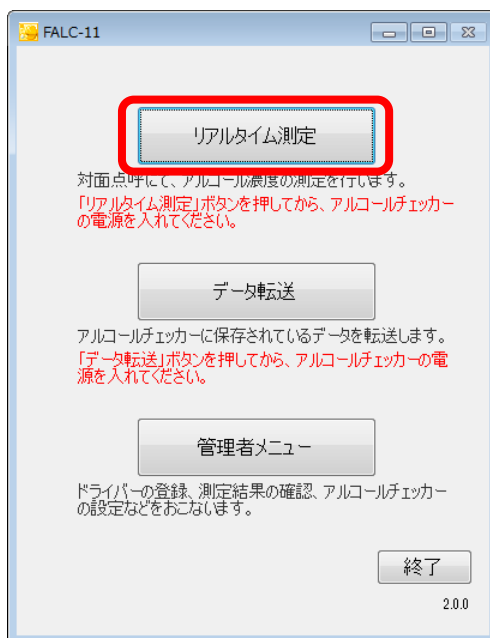
メインメニュー画面

位置	項目名	説明
A	リアルタイム測定ボタン	フーゴプロをパソコンに接続した状態で呼気中アルコール濃度を測定することができます。 ドライバーが未登録の場合、本モードは選択できません。(詳細はP.8)
B	データ転送ボタン	フーゴプロ本体に保存されている測定データをパソコンへ転送することができます。 ドライバーが未登録の場合、本モードは選択できません。(詳細はP.8)
C	管理者メニューボタン	測定データの検索・編集・データの保存、フーゴプロ本体設定の一括変更などが行えます。主に管理者様が使用されるものです。
D	終了ボタン	本ソフトウェアを終了します。

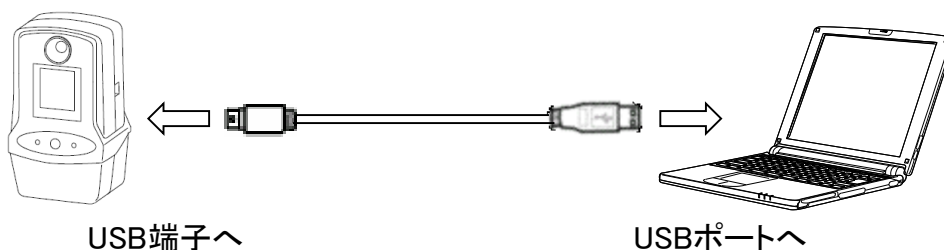
リアルタイム測定

フーゴプロをパソコンに接続した状態で呼気中アルコール濃度を測定するモードです。このモードで測定したデータはアルコールチェッカー本体には保存されず、パソコンへ自動的に保存されます。

- ① メインメニュー画面の「リアルタイム測定」ボタンをクリックしてください。



- ② 付属のUSBケーブルでフーゴプロをパソコンに接続してください。



ヒントとヘルプ

フーゴプロを複数台接続して使用することはできません。

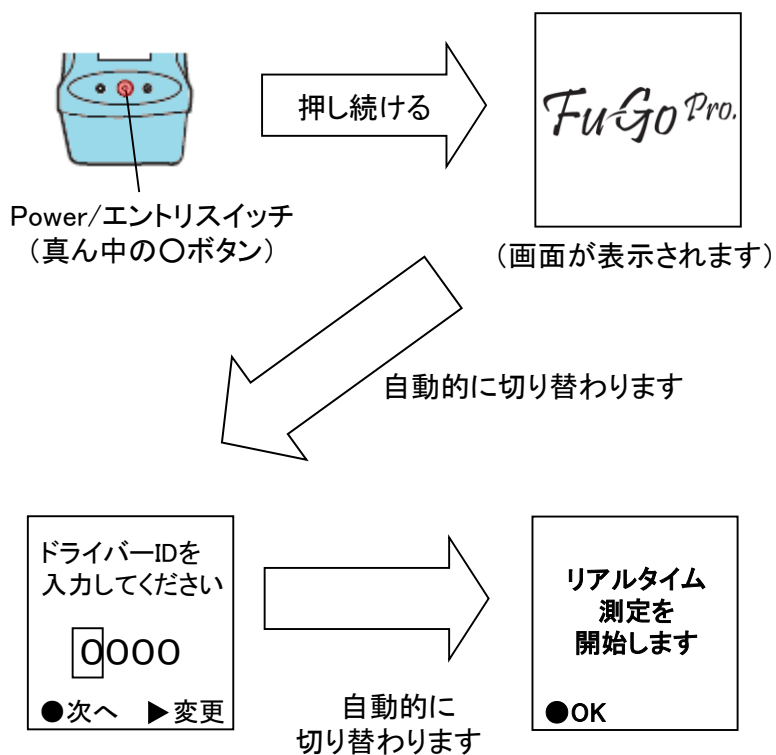
③ 下記のようなリアルタイム測定画面が表示されます。

位置	項目名	説明
A	ドライバー	測定を行うドライバーを選択します。
B	天候	測定時の天候を選択します。
C	点呼執行者	点呼施執行者を選択します。
D	点呼区分	点呼の区分を選択します。
E	車番	車番を選択します。
F	確認事項	日常点検確認、健康状態の良否をチェックします。
G	必要指示事項	必要指示事項を入力します。
H	自動車・道路・運行状況	自動車・道路・運行状況を入力します。
I	運転者交代時通告内容	運転者交代時通告内容を入力します。
J	日時	現在日時を表示します。
K	メッセージ	測定結果などメッセージが表示されます。
L	カメラ画像	パソコンにwebカメラが接続されていればカメラの画像が表示されます(内蔵カメラでも可)
M	カメラ選択ボタン	使用するカメラを選択します。
N	撮影ボタン	測定後に撮影を行います。
O	測定結果	測定された呼気中アルコール濃度が表示されます。
P	判定	アルコールチェッカー本体で設定された閾値から測定結果のOK/NG/ERRORを判別して結果表示します。
Q	測定結果リスト	リアルタイム測定で測定された結果が表示されます。
R	保存ボタン	測定結果を保存します。
S	閉じるボタン	リアルタイム測定を終了してメインメニューに戻ります。

※F～I は点呼区分により表示内容が変わります(P.26参照)

④ 下記手順に従ってアルコールチェッカーを起動させてください。

フーゴプロ本体の画面に文字が表示されるまでPower/エントリスイッチ
(真ん中の○ボタン)を押し続けてください。



- ⑤ 通信アプリケーション側のステータスが測定可能になっていることを確認してください。

2013/03/01 15:31

測定が可能です。
アルコールチェッカーの●ボタンを押し、測定を開始してください。

濃度
判定

mg/L

撮影

確認事項

良好

確認事項

(必須) ドライバー

天候

点呼執行者

点呼区分 帰庫

車番

検索

検索

検索

必要指示事項

自動車・道路・運行状況

運転者交代時通告内容



ヒントとヘルプ

接続したアルコールチェッカーが有効期限を越えていると、測定後に下記メッセージが表示されます。
定期点検を依頼して下さい。

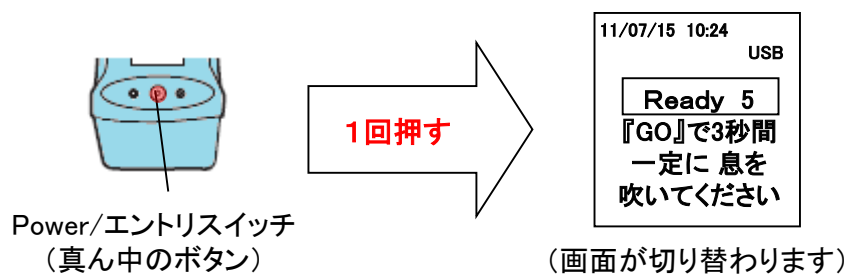
測定が完了しました。

ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。

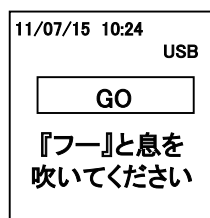
精度維持のため点検を依頼してください。

⑥ 測定を開始します。

Power/エントリスイッチ（○と書かれた真ん中のボタン）を1回押してください。



⑦ 下記画面がアルコールチェッカー本体に表示されたら息を吹きつけてください。

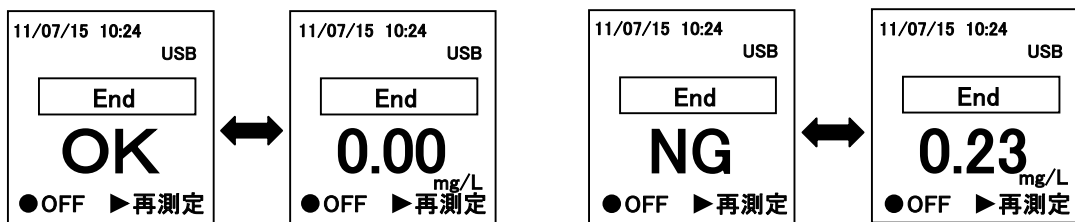


- ⑧ 測定が完了するとリアルタイム測定画面とアルコールチェッカー本体に測定結果が表示されます。

The screenshot shows the 'リアルタイム測定' (Real-time Measurement) window. On the left, a yellow box contains the text: '測定が完了しました。ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。' (Measurement is complete. Please select a driver and press the 'Save' button). Below this, a red-bordered box displays the measurement result: '濃度 0.00 mg/L' (Concentration 0.00 mg/L) and '判定 OK' (Judgment OK). To the right, there are fields for '(必須) ドライバー' (Required Driver), '天候' (Weather), '点呼執行者' (Checkpoint Officer), '点呼区分' (Checkpoint Area) set to '出庫' (Exit), and '車番' (Vehicle Number). Below these are checkboxes for '良好' (Good) and '確認事項' (Confirmation Items), with '日常点検確認' (Daily inspection confirmation) and '健康状態の良否(疫病/疲労)' (Whether the health status is good (epidemic/fatigue)) checked. At the bottom, a table header lists: '測定日時' (Measurement Date/Time), '検知器ID' (Detector ID), 'ドライバーID' (Driver ID), 'ドライバー名' (Driver Name), '濃度' (Concentration), '閾値' (Threshold), '判定' (Judgment), and '点呼区分' (Checkpoint Area).

アルコールチェッカー本体の表示

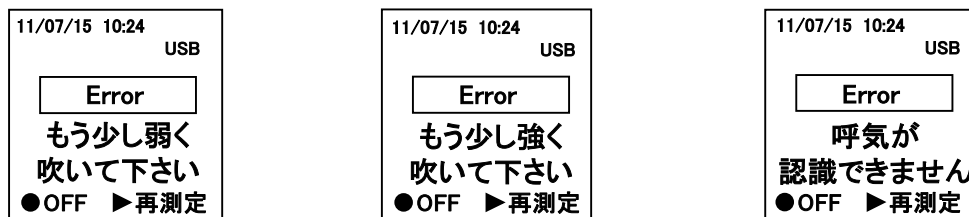
呼気の吹きつけが成功した場合、以下の二通りの表示となります。



アルコールが検出されませんでした。
※二つの画面が交互に表示されます

アルコールが検出されました。
※二つの画面が交互に表示されます

呼気の吹きつけが失敗した場合、以下の三通りの表示となります。



⑨ 写真撮影を行います

※ 写真撮影を行わない もしくは WEBカメラが接続されていない場合は、次へ進んで下さい。

撮影ボタンをクリックすると写真が撮られます。

写真を撮り直す場合は、撮り直しボタンをクリックします。

⑩ 測定したドライバーを選択します。

■ドライバーリスト内から選択する場合

1. ドライバー欄右の▼をクリックします。
2. ドライバーが一覧で表示されますので、該当するものを選択してください。

リアルタイム測定
2013/03/01 14:35
測定が完了しました。
ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。

濃度 0.00 mg/L
判定 OK

撮影 確認事項 良好 確認事項
☒ 日常点検確認
☒ 健康状態の良否(疫病/疲労)

必要指示事項

保存 閉じる

測定日時	検知器ID	ドライバーID	ドライバー名	濃度	閾値	判定	点呼区分
------	-------	---------	--------	----	----	----	------

■ドライバーIDを入力して選択する場合

1. ドライバーIDを入力します。
2. 該当するドライバーのみ表示されますので、該当するものを選択してください。

リアルタイム測定
2013/03/01 14:35
測定が完了しました。
ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。

濃度 0.00 mg/L
判定 OK

撮影 確認事項 良好 確認事項
☒ 日常点検確認
☒ 健康状態の良否(疫病/疲労)

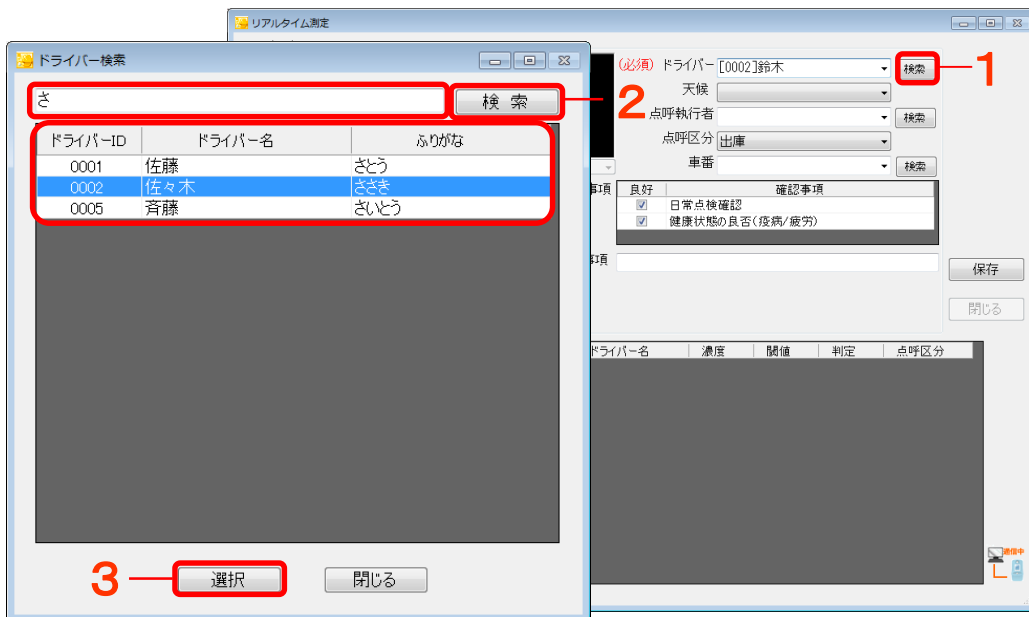
必要指示事項

保存 閉じる

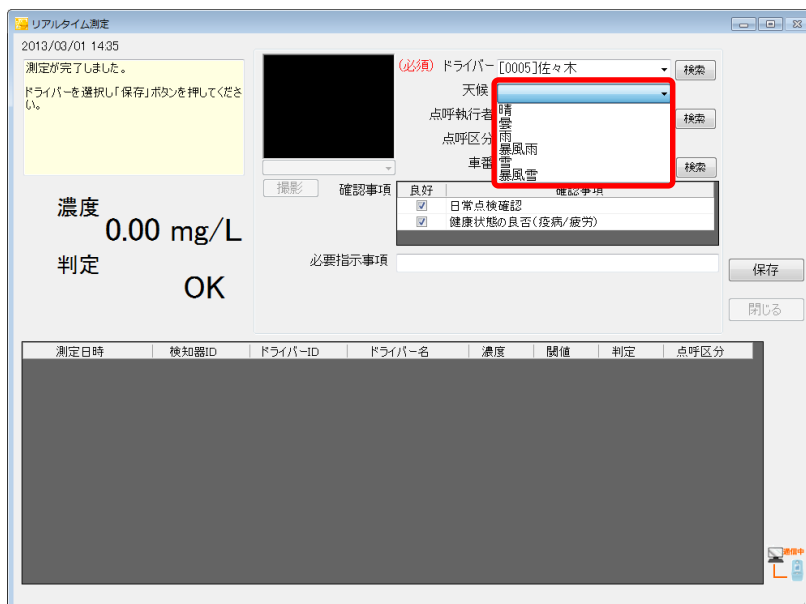
測定日時	検知器ID	ドライバーID	ドライバー名	濃度	閾値	判定	点呼区分
------	-------	---------	--------	----	----	----	------

■ドライバーを検索して選択する場合

1. 『検索』ボタンをクリックします。
2. ドライバー名、ふりがな、もしくはドライバーIDを入力して『検索』ボタンをクリックします。
3. ドライバーを選択して、『選択』ボタンをクリックしてください。



- ⑪ 天候を選択します。
天候欄右の▼をクリックして、該当する天候を選択してください。



- ⑫ 点呼執行者を選択します。
 選択方法は⑩のドライバーの選択と同様です。

点呼者検索

す 検索

ドライバーID	ドライバー名	ふりがな
0004	鈴木	すずき

選択 閉じる

- ⑬ 点呼区分を選択します。
 点呼区分選択欄右の▼をクリックして、「区分無し、出庫、中間、帰庫」より選択してください。

リアルタイム測定

2013/03/01 14:35

測定が完了しました。
 ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。

濃度 0.00 mg/L
 判定 OK

撮影 確認事項

必要指示事項

(必須) ドライバー [0005]佐々木 検索

天候 晴

点呼執行者 [0004]斎藤 検索

点呼区分 出庫 検索

車番 区分無し 検索

良好 確認事項

☒ 日常点検

☒ 健康状態の良否(疫病/疲労)

保存 閉じる

測定日時	検知器ID	ドライバーID	ドライバー名	濃度	閾値	判定	点呼区分
------	-------	---------	--------	----	----	----	------

⑭ 車番を選択します。

■車番リスト内から選択する場合

1. 車番欄右の▼をクリックします。
2. 車番が一覧で表示されますので、該当するものを選択してください。

リアルタイム測定
2013/03/01 14:35
測定が完了しました。
ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。

濃度 0.00 mg/L
判定 OK

撮影 確認事項 必要指示事項

(必須) ドライバー [0005]佐々木 検索
天候 晴 検索
点呼執行者 [0004]斉藤 検索
点呼区分 出庫 検索
車番 ▼ 検索

良好 大阪 100 あ 1234
大阪 200 い 5678
大阪 300 う 9012
日常点検
健康状態の良否(疫病/疲労)

保存 閉じる

測定日時	検知器ID	ドライバーID	ドライバー名	濃度	閾値	判定	点呼区分

■車番を入力して選択する場合

1. 車番を入力します。
2. 該当する車番のみ表示されますので、該当するものを選択してください。

リアルタイム測定
2013/03/01 14:35
測定が完了しました。
ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。

濃度 0.00 mg/L
判定 OK

撮影 確認事項 必要指示事項

(必須) ドライバー [0005]佐々木 検索
天候 晴 検索
点呼執行者 [0004]斉藤 検索
点呼区分 出庫 検索
車番 1 検索

良好 大阪 100 あ 1234
大阪 200 い 5678
大阪 300 う 9012
日常点検
健康状態の良否(疫病/疲労)

保存 閉じる

測定日時	検知器ID	ドライバーID	ドライバー名	濃度	閾値	判定	点呼区分

■車番を検索して選択する場合

1. 『検索』ボタンをクリック
2. 地方名、かな、番号を入力して『検索』ボタンをクリック
3. 車番を選択して、『選択』ボタンをクリックしてください。

リアルタイム測定

2013/03/01 14:35

測定が完了しました。
ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。

濃度 0.00 mg/L
判定 OK

撮影 確認事項 良好 確認事項
☒ 日常点検確認
☒ 健康状態の良否(疫病/疲労)

必要指示事項

保存 閉じる

測定日時	検知器ID	ドライバーID	ドライバー名	濃度	閾値	判定	点呼区分
------	-------	---------	--------	----	----	----	------

車番検索

い 検索

車番

大阪 200 い 5678

3 選択 閉じる

- ⑮ 確認事項と必要指示事項を入力します。区分設定によっては自動車・道路・運行状況と運転者交代時通告内容の入力欄も表示されますので、必要に応じて入力してください。

■ 点呼区分が帰庫または区分なしの場合のみ、自動車・道路・運行状況、運転者交代時通告内容の入力が可能です。

← 帰庫・区分なしの場合

■ 点呼区分(出庫、中間、帰庫)によって、確認事項でチェックできる項目が異なります。

← 出庫の場合

← 中間の場合

← 帰庫・区分なしの場合

- ⑯ 各種情報の入力完了したら、“保存”ボタンをクリックして測定データを保存します。

リアルタイム測定

2013/03/01 15:34

測定が完了しました。
ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。

濃度 0.00 mg/L
判定 OK

(必須) ドライバー [0005]佐々木 検索
天候 晴 検索
点呼執行者 [0004]斉藤 検索
点呼区分 帰庫 検索
車番 大阪 100 あ 1234 検索

撮影 確認事項
良好 確認事項

必要指示事項
自動車・道路・運行状況
運転者交代時通告内容

保存 閉じる

測定日時	検知器ID	ドライバーID	ドライバー名	濃度	閾値	判定	点呼区分
------	-------	---------	--------	----	----	----	------



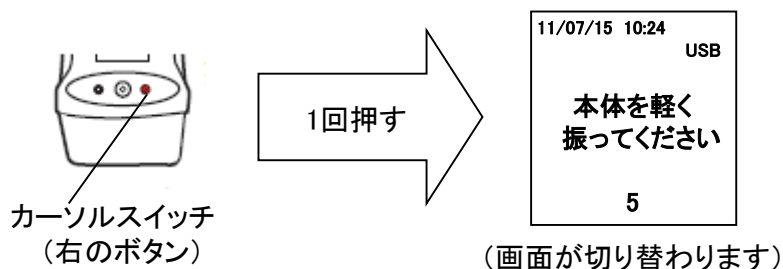
ヒントとヘルプ

測定結果を保存する前に、アルコールチェッカー本体の▷ボタンを押して、再測定を行おうとすると下記メッセージが表示されます。
測定結果を保存してから再測定を開始してください。

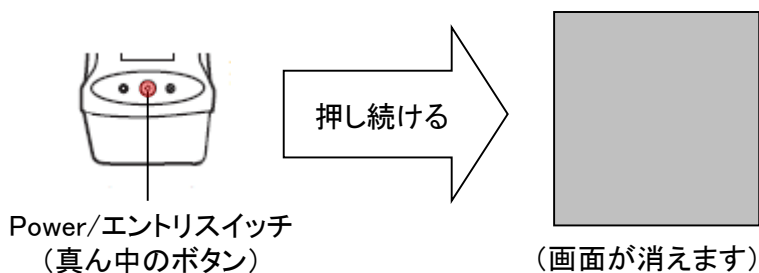
測定結果を保存しないと次の測定はできません。
メッセージボックスに従って操作を進めてください。

OK

- ⑰ 測定を繰り返す場合はアルコールチェッカー本体のカーソルスイッチ(▷と書かれた右のボタン)を1回押してください。

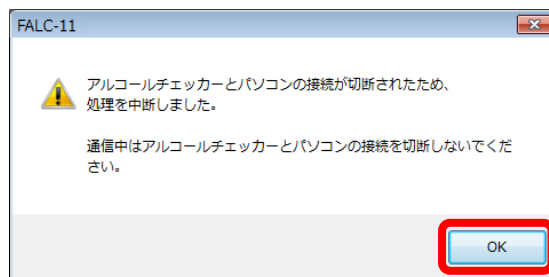


- ⑱ 測定を終了する場合はリアルタイム測定画面の『閉じる』ボタンを押して、さらにアルコールチェッカー本体の液晶画面が消えるまでPower/エントリスイッチ(○と書かれた真ん中のボタン)を押し続けてください。



ヒントとヘルプ

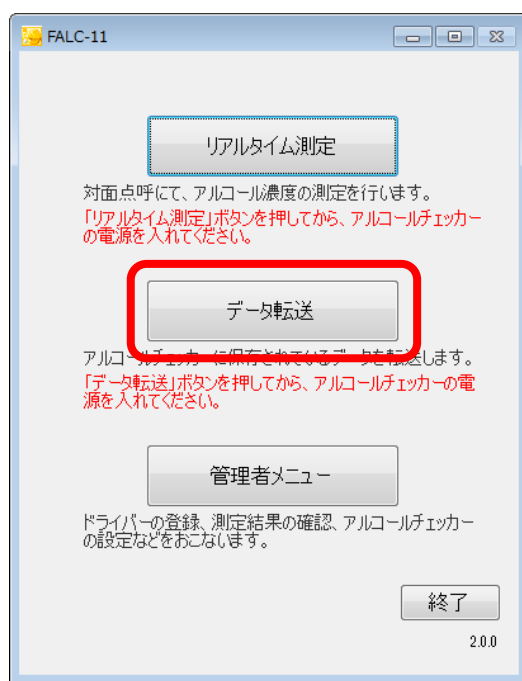
下記メッセージが表示されたときは、USBケーブルがアルコールチェッカーまたはパソコンから外れています。ケーブルの接続状態を確認して『OK』ボタンをクリックしてください(クリック後は操作④に戻ります)。



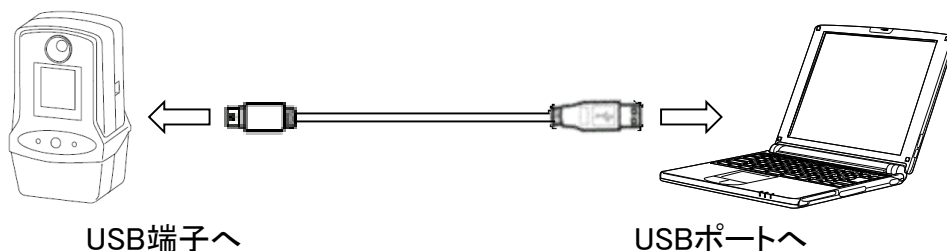
データ転送

フーゴプロに保存された測定データをパソコンへ転送するモードです。データ転送をおこなうとアルコールチェッカー本体に保存された測定データは自動的に消去されます。

- ① メインメニュー画面で「データ転送」ボタンをクリックしてください。



- ② 付属のUSBケーブルでフーゴプロをパソコンに接続してください。

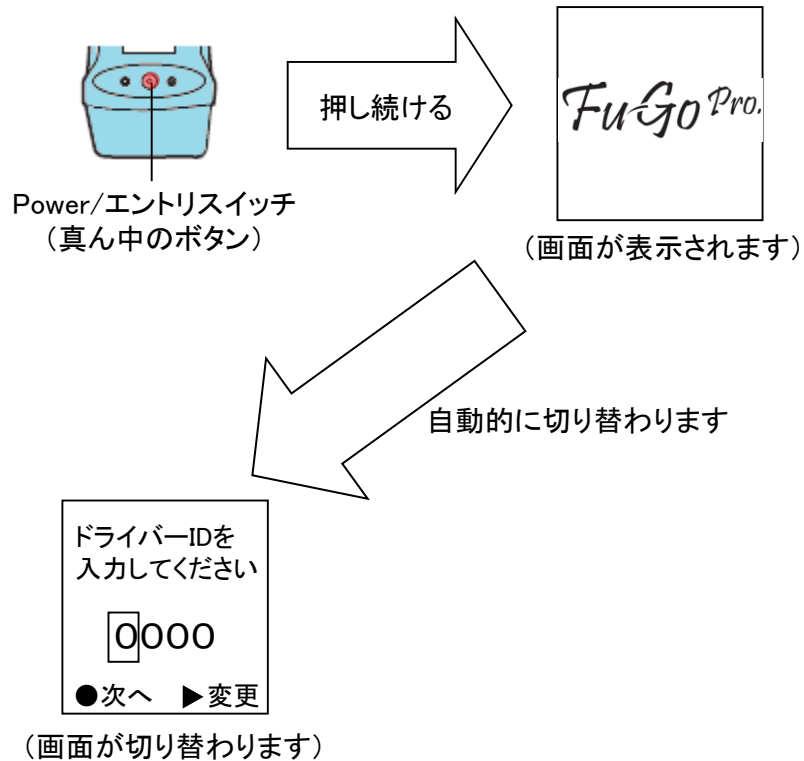


ヒントとヘルプ

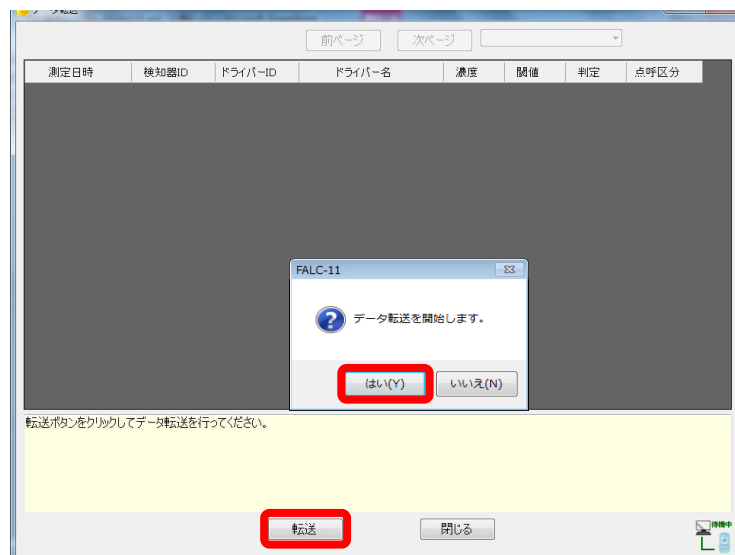
フーゴプロを複数台接続して使用することはできません。

③ データ転送します。

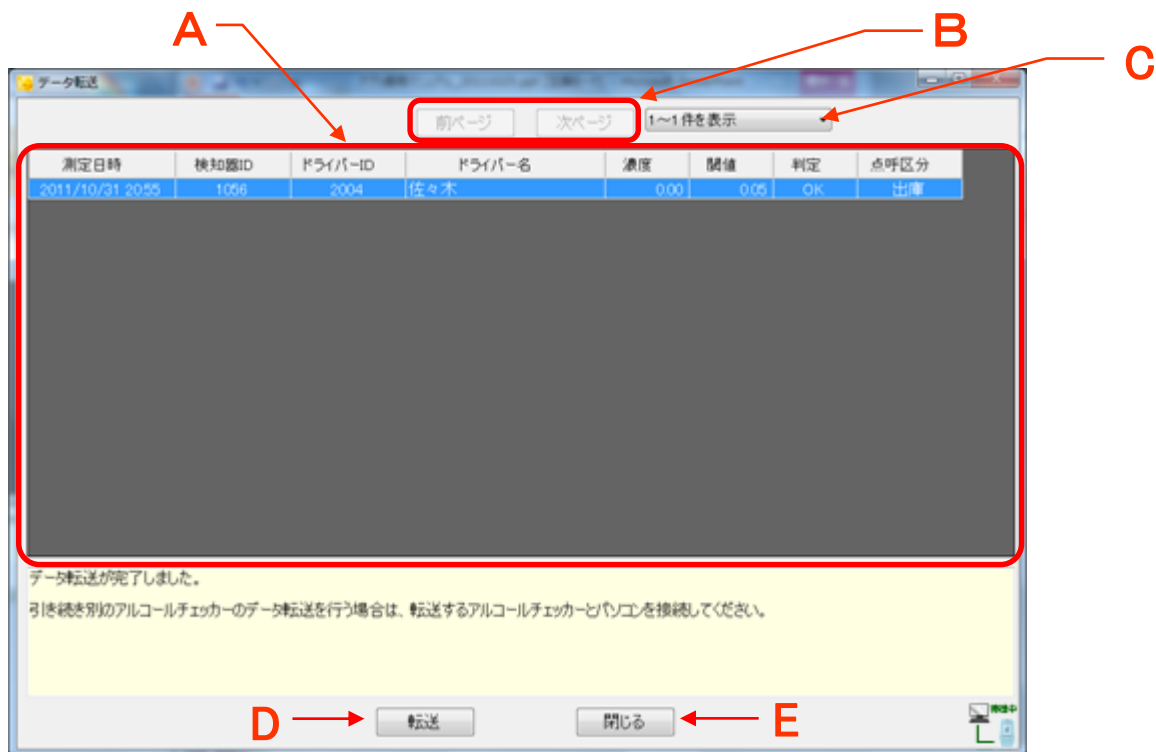
フーゴプロ本体の画面に文字が表示されるまでPower/エントリスイッチ（○と書かれた真ん中のボタン）を押し続けてください（ロゴ画面⇒ドライバーID入力画面と切り替わります）



次に、データ転送画面の『転送』ボタンをクリックします。
さらに、確認メッセージが表示されたら、『はい』ボタンをクリックします。

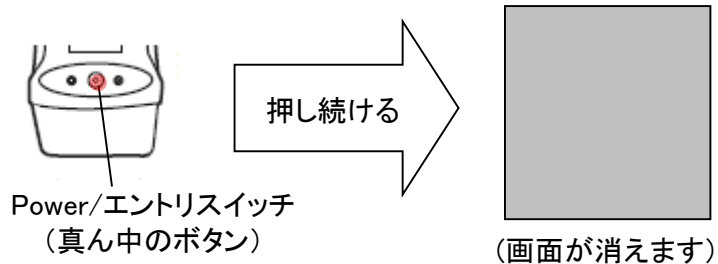


- ④ データ転送が完了すると測定データが表示されます。(転送された測定データはアルコールチェッカー本体から削除されます)



位置	項目名	説明
A	測定結果リスト	アルコールチェッカーからパソコンへ転送された測定データを表示します(1つのページでは最大500件まで表示)。測定結果がNGのときは赤色、ERRORのときは灰色で表示されます。
B	ページ移動ボタン	クリックすると前のページや次のページのデータを表示します。
C	ページ選択欄	確認したいページを直接指定して表示することができます。
D	転送ボタン	アルコールチェッカー本体に保存されている測定結果をパソコンへ転送します。 データ転送するとアルコールチェッカー本体に保存されている測定結果はすべて削除されます。
E	閉じるボタン	データ転送モードを終了して、メインメニューに戻ります。

- ⑤ 接続したアルコールチェッカーのPower/エントリスイッチ（○と書かれた真ん中のボタン）を押し続けて本体の電源を切ります。

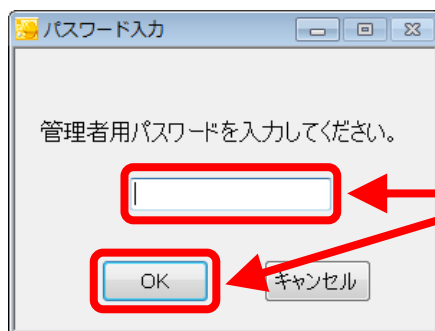


- ⑥ 引き続き、別のアルコールチェッカーからもデータ転送を行う場合は本体を付け替えて③～⑤の操作を繰り返してください。

管理者用

(このモードは管理者の方のみが操作してください)

- ① メインメニュー画面で『管理者用』ボタンをクリックするとパスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力して『OK』ボタンをクリックしてください。



パスワードを入力して
クリック

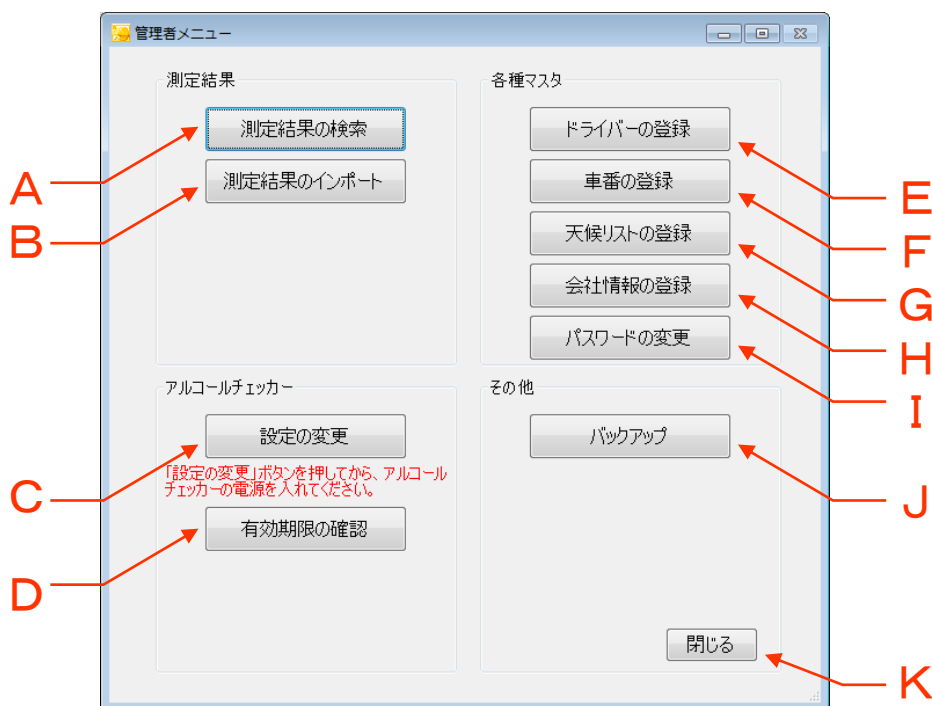


ヒントとヘルプ

インストール直後のパスワードは『0000』(半角)です。
パスワードは必ず変更してください。(変更方法はP.59を参照)
旧アプリからデータを引き継いだ場合は、旧アプリのパスワードを
入力してください。

※設定により、入力した文字を「●」という伏字で表示させることも
できます。詳細はP.58をご参照ください。

② パスワードが受け付けられると管理者モード画面が表示されます。



位置	項目名	説明	参照ページ
A	測定結果の検索	パソコンに保存されている測定結果から測定日時などを指定して検索します。検索した測定結果は印刷・Excelファイル出力・エクスポート(データ取り出し)することもできます。	P.35
B	測定結果のインポート	エクスポートした測定結果をインポート(データ取り込み)するときに使用します。	P.42
C	設定の変更	アルコールチェッカー本体の設定を変更します。	P.43
D	有効期限の確認	アルコールチェッカーの有効期限を確認します。	P.47
E	ドライバーの登録	測定時に選択するドライバーを登録します。	P.48
F	車番の登録	リアルタイム測定で選択する車番を登録します。	P.52
G	天候リストの登録	リアルタイム測定で選択する天候を登録します。	P.56
H	会社情報の登録	測定結果を印刷するときに表示される会社名などを登録します。	P.58
I	パスワードの変更	管理者メニューを使用するときに入力する管理者用パスワードを変更します。	P.59
J	バックアップ	パソコンに保存されている測定結果や、ドライバー・車番などの登録情報のバックアップファイルを作成します。	P.60
K	閉じる	管理者メニュー画面を終了しメインメニュー画面に戻ります。	—

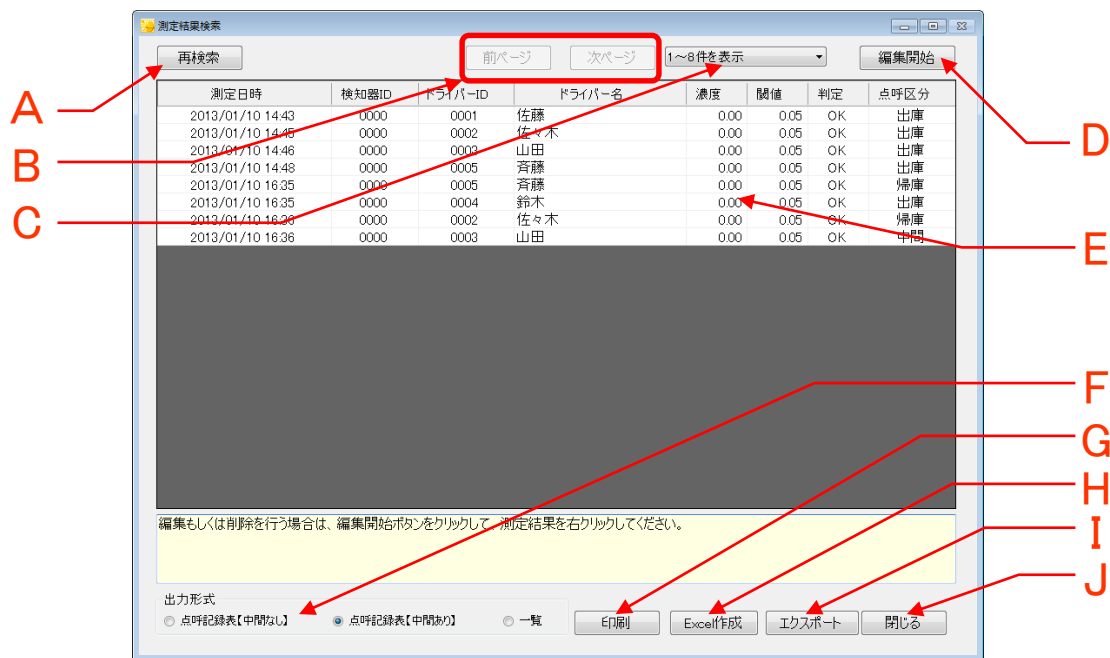
測定結果の検索

- ① 管理者モード画面の『測定結果の検索』ボタンをクリックすると、下記の測定結果検索画面が表示されます。

The screenshot shows the '測定結果検索' (Measurement Result Search) window. It includes a date range selector (A, B) for '測定日' (Measurement Date) set to 2011年10月31日. There are checkboxes for 'ドライバー' (C) and '検知器ID' (D, E). A list of drivers is shown (I) with a search button (H) and a delete button (J). A list of detectors is shown (L) with an add button (K) and a delete button (M). At the bottom, there are checkboxes for '測定判定' (F) with options OK, NG, and ERROR, and a search button (N) and a close button (O).

位置	項目名	説明
A	測定日時入力欄	検索したい測定日時を入力します。(必須入力)
B	登録ドライバーリスト	登録されているドライバーをリスト上から選択することができます。
C	ドライバーチェックボックス	チェックすると、ドライバーを指定して検索することができます。(複数指定可能)
D	検知器ID入力欄	検知器IDを指定する場合はこの欄にIDを入力します。
E	検知器IDチェックボックス	チェックすると、検知器IDを指定して検索することができます。
F	測定判定チェックボックス	チェックすると、測定判定を指定して検索することができます。
G	ドライバー追加ボタン	選択したドライバーを検索条件に追加します。
H	ドライバー検索ボタン	ドライバー検索画面を表示します。
I	検索ドライバーリスト	検索条件に指定されているドライバー情報を表示します。
J	ドライバー消去ボタン	指定したドライバーをリストから消去します。
K	検知器追加ボタン	入力した検知器IDを検索条件に追加します。
L	検知器リスト	検索条件に指定されている検知器IDを表示します。
M	検知器消去ボタン	指定した検知器IDをリストから消去します。
N	検索ボタン	指定された条件に合致する測定結果を表示します。
O	閉じるボタン	本画面を閉じます。

- ② 測定結果検索画面で測定日などを入力して検索ボタンを押すと、パソコン内に保存された測定データから検索条件に合致したものを下図のように表示します。



位置	項目名	説明
A	再検索ボタン	検索し直すときに押します。
B	ページ移動ボタン	検索結果が500件を超えた場合はページを分けて表示します。前のページや次のページの検索結果を表示するときに押してください。
C	ページ選択欄	確認したいページを直接指定して表示することができます。
D	編集開始ボタン	測定データを編集するときはこのボタンをクリックしてください。クリック後、編集したい測定結果の行を右クリックすると、編集もしくは削除が行えます。(詳細はP.37参照)
E	検索結果リスト	検索条件に該当した測定結果をリスト表示します(1つのページで最大500件まで表示)
F	出力形式	出力する形式を点呼簿(中間なし、中間あり)もしくは一覧形式のいずれかに指定することができます。
G	印刷ボタン	クリックすると検索結果の印刷プレビューが表示され、印刷を行うことができます。検索結果によっては大量に印刷される場合もありますので、印刷前にページ数をご確認ください。
H	Excel作成ボタン	検索結果リストをExcel形式で保存します。
I	エクスポート	測定結果のエクスポート(データ取り出し)を行います。
J	閉じるボタン	本画面を閉じます。

測定結果の編集/削除

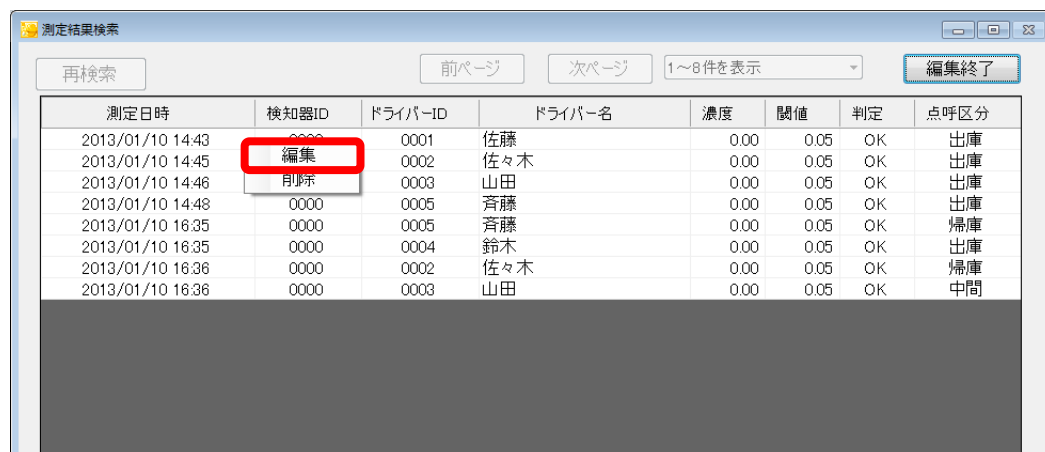
保存されている測定結果を部分的に編集したり、不必要な測定データを削除することができます。

検索結果画面の編集開始ボタンをクリックしてください。



■ 測定結果の内容を編集する。

① 編集したい測定結果上で右クリックをして、編集をクリックしてください。



- ② 編集したい項目を変更して、『登録』ボタンをクリックします。
測定日時、測定結果、判定を変更することはできません。

測定結果編集

14:19 2013/02/26

変更が必要な箇所の内容を変更し、登録ボタンをクリックしてください。
 変更をキャンセルする場合は、閉じるボタンをクリックしてください。

濃度 0.00 mg/L
 判定 OK

(必須) ドライバー [0001]佐藤 A 検索
 天候 晴 B
 点呼執行者 [0001]佐藤 C 検索
 点呼区分 区分無し D
 車番 大阪 100 あ 1234 E 検索

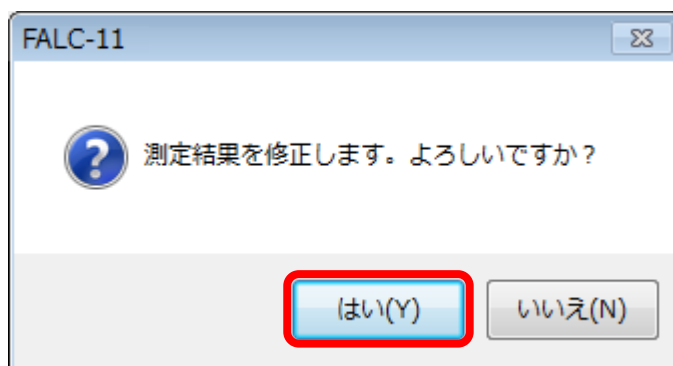
確認事項 F
 良好 確認事項

必要指示事項 G J
 自動車・道路・運行状況 H
 運転者交代時通告内容 I K

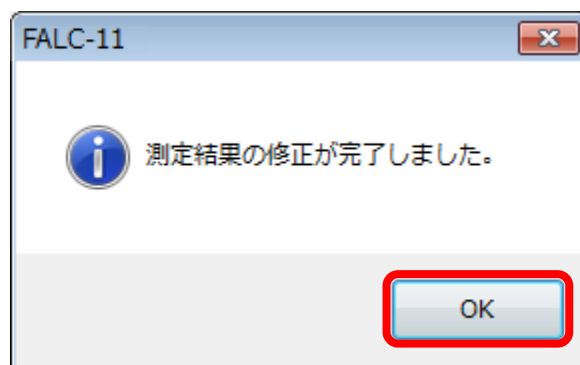
登録 閉じる

位置	項目名	説明
A	ドライバー	測定したドライバー。
B	天候	測定した時の天候。
C	点呼執行者	この測定に対する点呼施執行者。
D	点呼区分	この測定の点呼区分。
E	車番	乗務に使用した車両の番号。
F	確認事項	乗務に関する確認事項。
G	必要指示事項	乗務に関する必要指示事項。
H	自動車・道路・運行状況	乗務時の自動車・道路・運行状況。
I	運転者交代時通告内容	乗務時の運転者交代時通告内容。
J	登録ボタン	画面に表示されている内容で登録します。
K	閉じるボタン	本画面を終了して測定結果リストに戻ります。

- ③ 下記の確認メッセージが表示されますので、『はい』ボタンをクリックします。



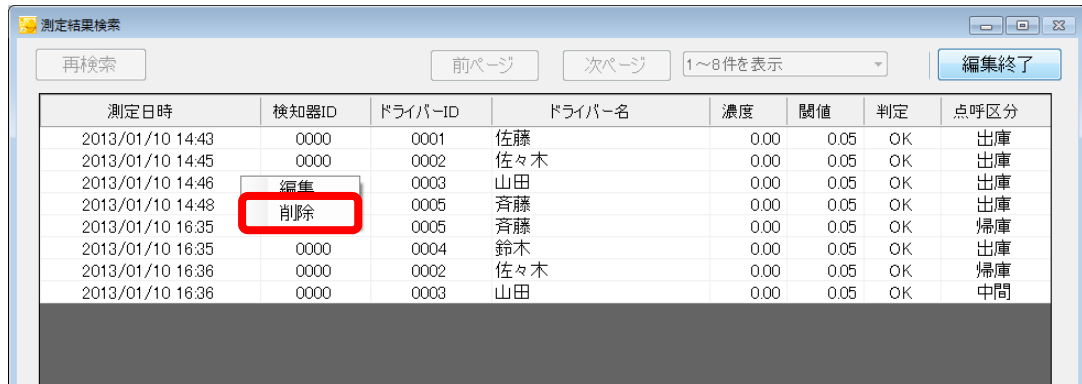
- ④ 下記の完了メッセージが表示されて『OK』ボタンをクリックすると、検索結果画面へ戻ります。



■ 測定結果を削除する

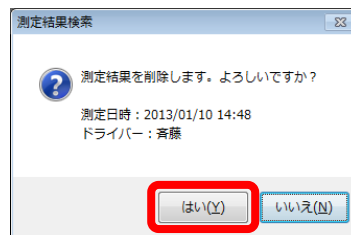
※ 一度削除したデータは復元することができません。ご注意ください。

① 削除したい測定結果上で右クリックをして、削除をクリックしてください。

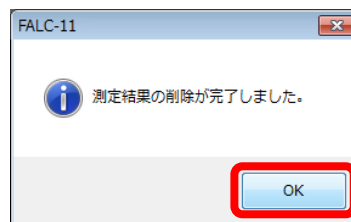


測定日時	検知器ID	ドライバーID	ドライバー名	濃度	閾値	判定	点呼区分
2013/01/10 14:43	0000	0001	佐藤	0.00	0.05	OK	出庫
2013/01/10 14:45	0000	0002	佐々木	0.00	0.05	OK	出庫
2013/01/10 14:46	編集	0003	山田	0.00	0.05	OK	出庫
2013/01/10 14:48	削除	0005	斉藤	0.00	0.05	OK	出庫
2013/01/10 16:35	0000	0004	鈴木	0.00	0.05	OK	帰庫
2013/01/10 16:35	0000	0002	佐々木	0.00	0.05	OK	出庫
2013/01/10 16:36	0000	0003	山田	0.00	0.05	OK	帰庫
2013/01/10 16:36	0000	0003	山田	0.00	0.05	OK	中間

② 下記の確認メッセージが表示されますので、『はい』ボタンをクリックします。



③ 下記の完了メッセージが表示されたら、『OK』ボタンをクリックしてください。

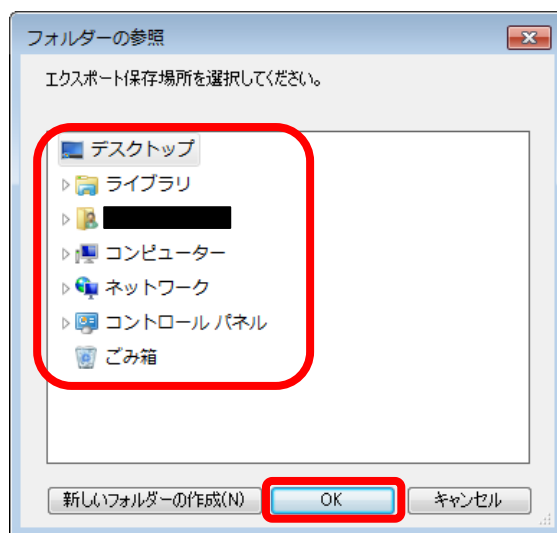


測定結果のエクスポートとインポート

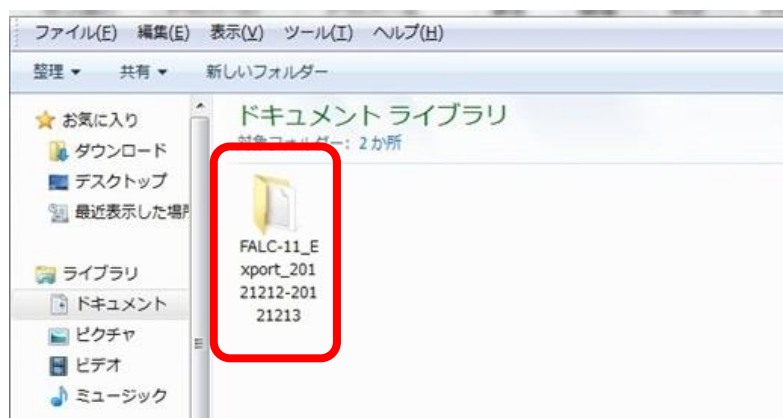
検索した測定結果をファイルとして取り出す(エクスポートする)ことができます。エクスポートしたファイルは再度取り込む(インポートする)こともできますので、複数台のパソコンで運用された場合でも測定結果をひとつのパソコンに集約して一元管理する事ができます。

■ 測定結果のエクスポート

- ① P.35～P.36の手順に従って、測定結果を検索します。
- ② 測定結果検索画面内の『エクスポート』ボタンをクリックすると、エクスポート先フォルダを指定する画面が表示されます。エクスポート先を指定して『OK』ボタンをクリックしてください。

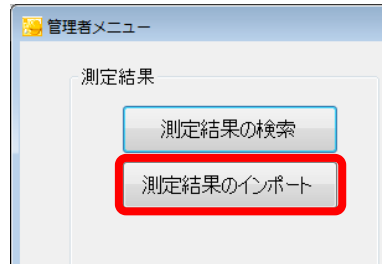


- ③ エクスポートされたフォルダをUSBメモリなどにコピーしてください。エクスポート後のフォルダ名は”FALC-11_Export_yyyymmdd+ YYYYMMDD”です。

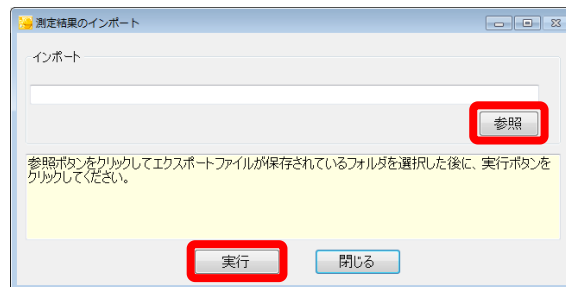


■測定結果のインポート

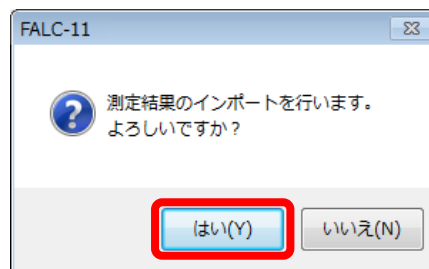
①管理者メニュー画面内の『測定結果のインポート』ボタンをクリックします。



②『参照』ボタンをクリックして、エクスポートのときに作成されたフォルダを選択して『実行』ボタンをクリックします。



③確認画面が表示されたら『OK』ボタンをクリックします。



④『インポートが完了しました』というメッセージが表示されれば終了です。

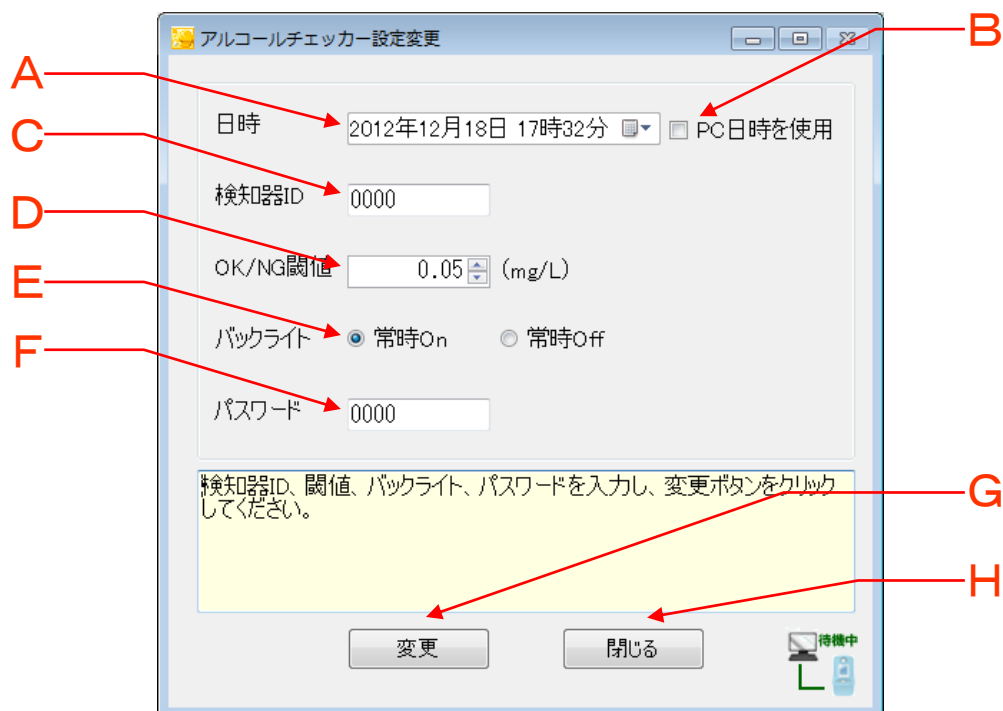


ヒントとヘルプ

インポートするときにインポート先のパソコンに同一の測定データがあった場合は、その同一データはインポートされません。

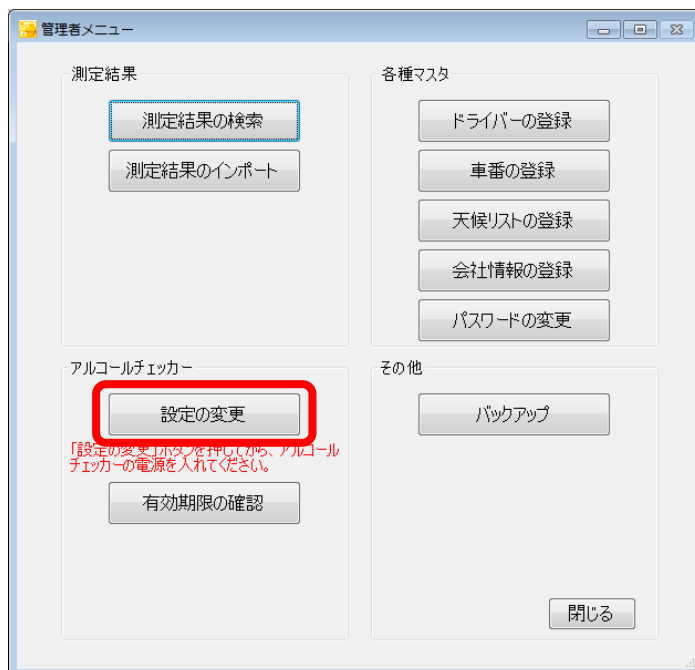
アルコールチェッカーの設定変更

管理者モード画面の『設定の変更』ボタンをクリックすると下記の設定変更画面が表示されます。ここでアルコールチェッカーの設定を変更することができます。

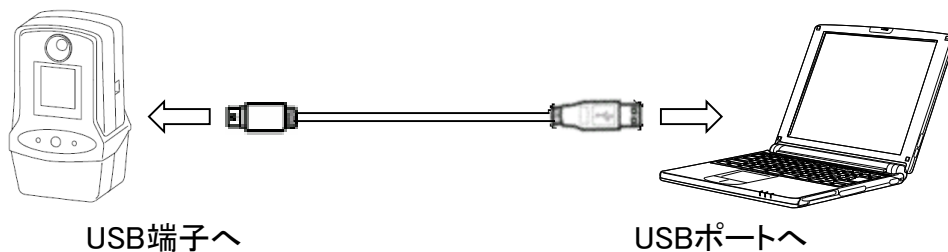


位置	項目名	説明
A	日時	アルコールチェッカーに設定する日時の入力欄です。
B	PC日時を使用	パソコンに設定された日時をアルコールチェッカーに設定する場合にチェックを入れます。
C	検知器ID	アルコールチェッカーの検知器ID入力欄です。 半角数字(4桁)で入力してください。
D	OK/NG判定閾値	測定結果OK/NGを判定する閾値の入力欄です。 0.05～0.35mg/Lまで設定できます。
E	バックライト	常時On・・・バックライトを点灯します。 常時Off・・・バックライトを消灯します。
F	本体パスワード	アルコールチェッカー本体のパスワードです。
G	変更ボタン	設定をアルコールチェッカーへ転送します。 A～Fまでの設定がすべて書き換えられますので、設定内容(特に、本体パスワード)をよく確認してからクリックしてください。
H	閉じるボタン	本画面を閉じます。

- ① 管理者メニュー画面で『設定の変更』ボタンをクリックしてください。



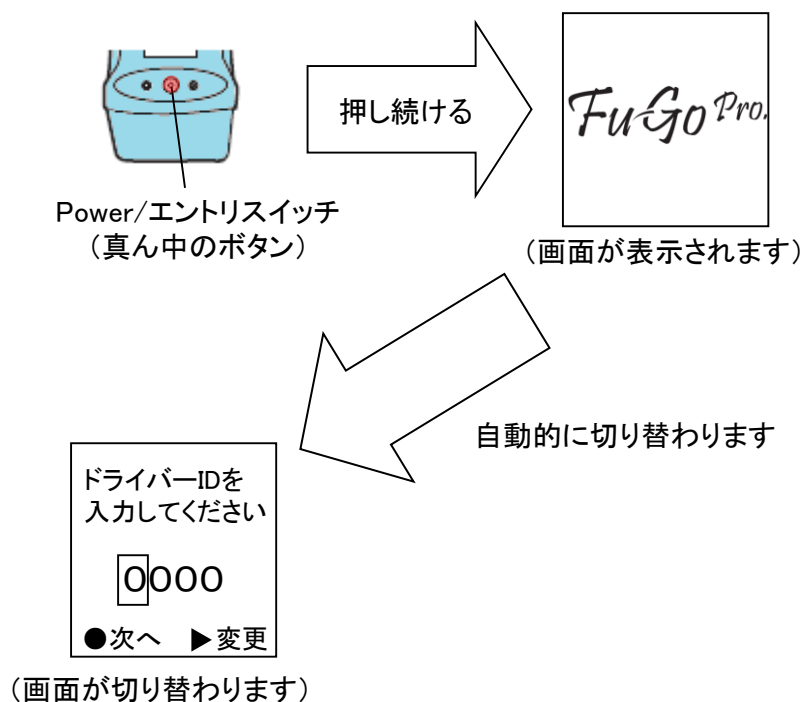
- ② 付属のUSBケーブルでフーゴプロとパソコンを接続してください。



ヒントとヘルプ

フーゴプロを複数台接続して使用することはできません。

- ③ フーゴプロ本体の画面に文字が表示されるまでPower/エントリスイッチ（○と書かれた真ん中のボタン）を押し続けてください（ロゴ画面⇒ドライバーID入力画面へ切り替わります）



- ④ 接続されたフーゴプロに設定されている内容が設定変更画面内に表示されます。

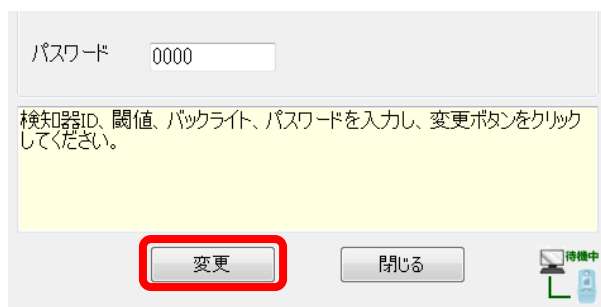
The screenshot shows the "アルコールチェッカー設定変更" (Alcohol Checker Settings Change) window. The settings displayed are:

- 日時: 2012年12月18日 17時32分 (with a dropdown arrow and a checkbox for "PC日時を使用")
- 検知器ID: 0000
- OK/NG閾値: 0.05 (mg/L)
- バックライト: ☒ 常時On ☐ 常時Off
- パスワード: 0000

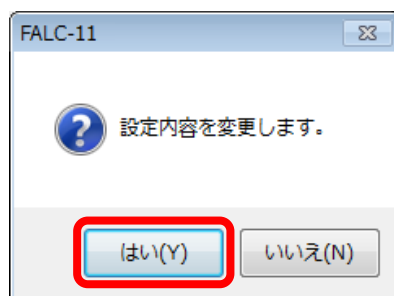
Below the settings is a yellow box with the text: "検知器ID、閾値、バックライト、パスワードを入力し、変更ボタンをクリックしてください。" (Please enter the detector ID, threshold, backlight, and password, and click the change button.)

At the bottom are two buttons: "変更" (Change) and "閉じる" (Close). A small icon in the bottom right corner shows a monitor with the text "待機中" (Standby).

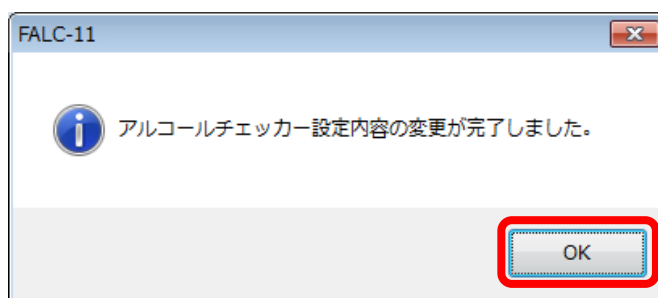
- ⑤ 設定内容を変更して、『変更』ボタンをクリックしてください。



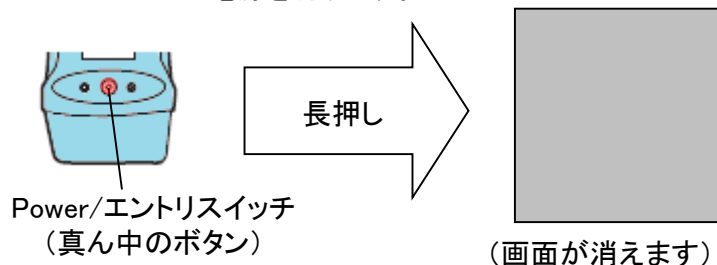
- ⑥ 『はい』ボタンをクリックしてください。



- ⑦ 設定の転送が完了すると下記ウィンドウが表示されます。“OK”ボタンをクリックしてください。



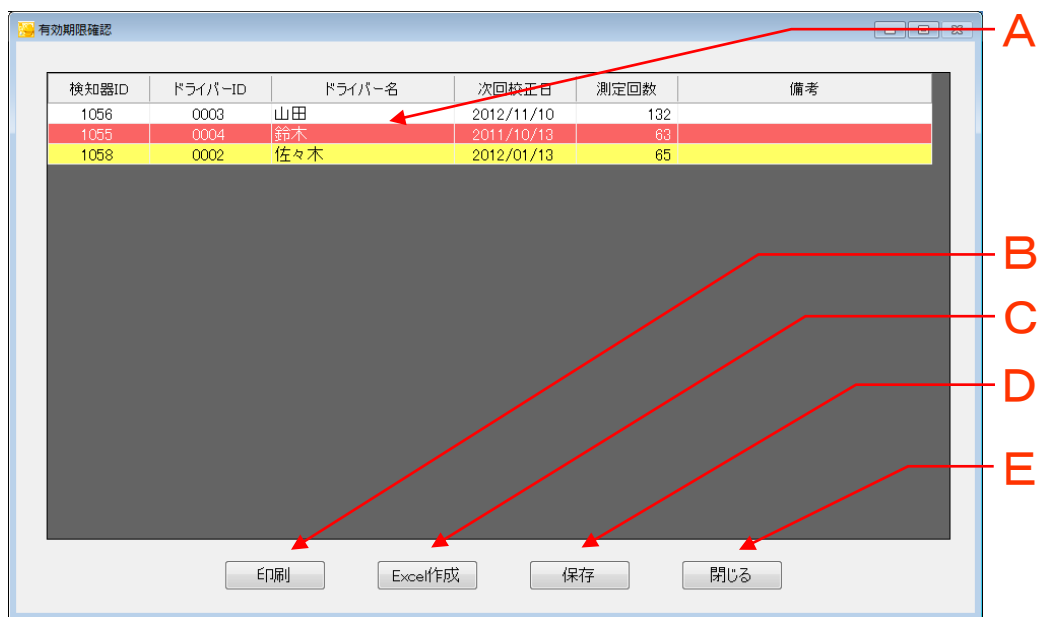
- ⑧ 接続したフーゴプロのPower/エントリスイッチ(○と書かれた真ん中のボタン)を長押ししてフーゴプロの電源を切ります。



- ⑨ 続けて別のフーゴプロの設定を変更する場合は②～⑧の操作を繰り返してください。

有効期限の確認

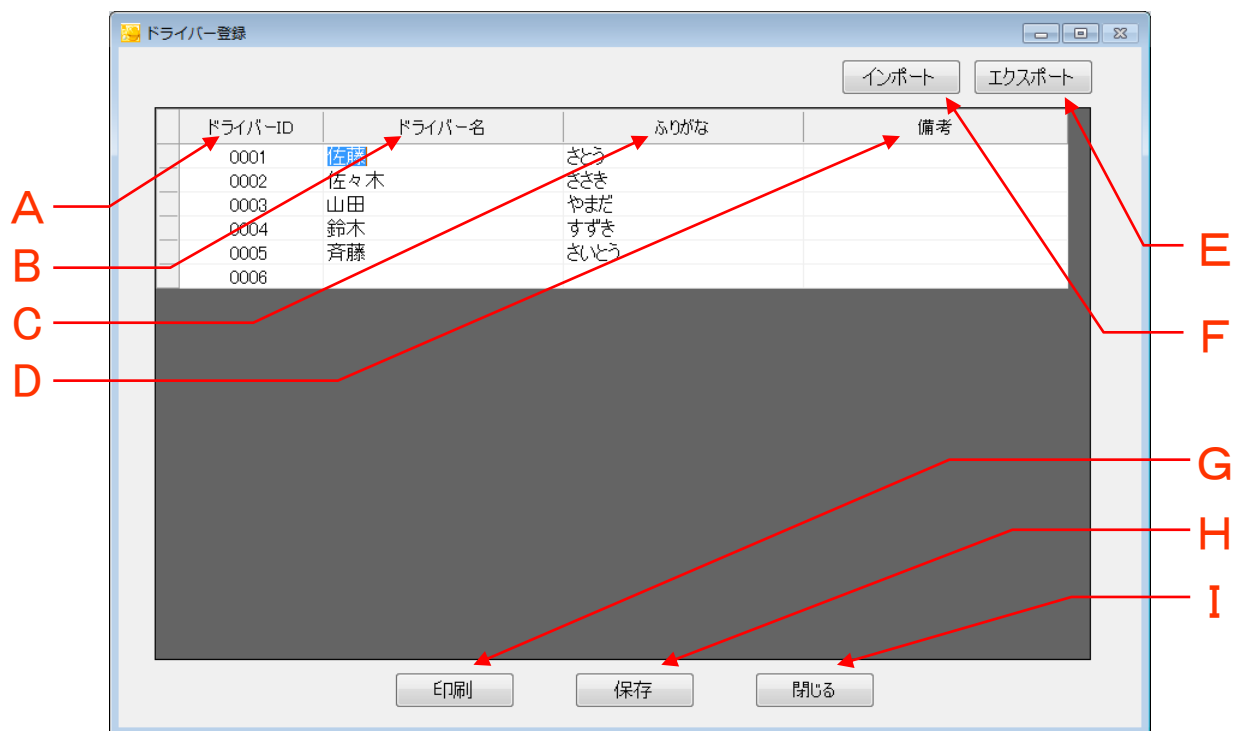
管理者メニュー画面の『有効期限の確認』ボタンをクリックすると下記の有効期限確認画面が表示されます。ここでは使用したアルコールチェッカーの有効期限をまとめて確認することができます。



位置	項目	説明
A	有効期限リスト	アルコールチェッカーの検知器ID別に校正日と累計測定回数を表示します。校正期限が近いときは黄色で表示し、校正期限を越えた時は赤色で表示します。またメモ目的として備考欄を使用することもできます。
B	印刷ボタン	クリックすると有効期限リストの印刷プレビュー画面が表示され、印刷を行うことができます。
C	Excel作成ボタン	有効期限リストをExcel形式で保存します。
D	保存ボタン	備考欄に入力した内容を保存します。
E	閉じるボタン	本画面を閉じます。

ドライバーの登録

管理者メニュー画面の『ドライバーの登録』ボタンをクリックすると下記のドライバー登録画面が表示されます。ドライバーの新規登録や修正を行うことができます。**ドライバーは1000人まで登録できます。**



位置	項目名	説明
A	ドライバーID	0000～9999まで使用することができます。新規登録時はドライバーのIDが自動で表示されますが、変更することもできます。
B	ドライバー名	ドライバーの名前を入力します。
C	ふりがな	ドライバーの名前のふりがなを入力します。ドライバーの名前を入力すると自動でふりがなが表示されます。
D	備考	必要に応じて備考内容を入力します。
E	エクスポートボタン	ドライバー情報をCSVファイル形式でエクスポート(データ取り出し)します。
F	インポートボタン	CSVファイルを使用してドライバー情報をまとめて登録します。
G	印刷ボタン	クリックするとドライバー情報の印刷プレビューが表示され、印刷を行うことができます。
H	保存ボタン	表示されているドライバー情報を保存します。
I	閉じるボタン	本画面を閉じます。

■ ドライバーを追加する場合

- ① 「ドライバー名」列の最下部をクリックして、ドライバー名・ふりがなを入力してください。

※入力可能文字数…ドライバー名:21文字 ふりがな:21文字

ドライバーID	ドライバー名	ふりがな	備考
0000	佐藤	さとう	
0001	佐々木	ささき	
0002	山田	やまだ	
0003	鈴木	すずき	
0004	斎藤	さいとう	
0005			

- ② ドライバー登録画面の『保存』ボタンをクリックして、ドライバー情報を保存してください。

■ ドライバーを削除する場合

- ① 削除したいドライバー情報を右クリックして、『削除』ボタンをクリックします。

ドライバーID	ドライバー名	ふりがな	備考
0001	佐藤	さとう	
0002	佐々木	ささき	
0003	山田	やまだ	
0004	鈴木	すずき	
0005	斎藤	さいとう	
0006			

- ② 下記の確認画面が表示されたら『OK』ボタンをクリックします。

FALC-11

選択されたドライバーを削除します。よろしいですか？

ドライバー名: 佐藤

はい(Y) いいえ(N)

- ③ ドライバー登録画面の『保存』ボタンをクリックして、ドライバー情報を保存してください。

■CSVファイルからドライバー情報をインポートする場合

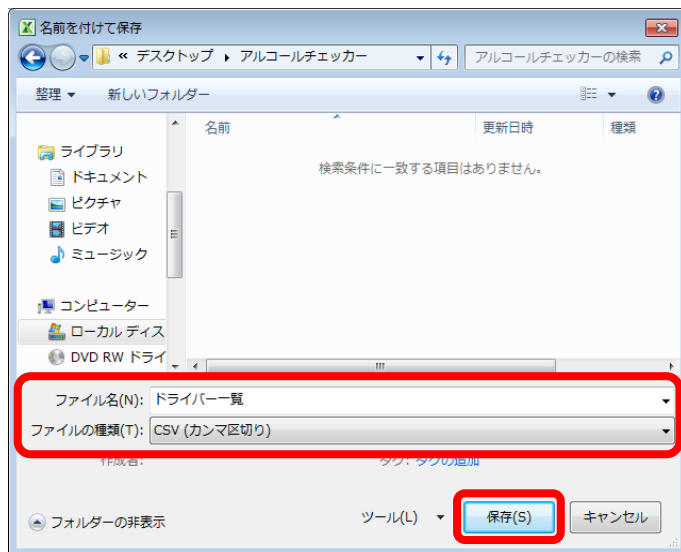
ドライバー情報をインポートする場合には、事前にCSVファイルを作成しておく必要があります。下記の手順に従って作成して、インポートしてください。

- ① Excelを立ち上げて、下図のように左からドライバーID、ドライバー名、ふりがな、備考の順序で入力してください。

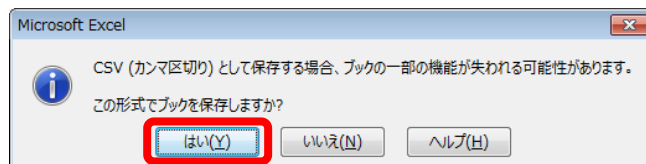
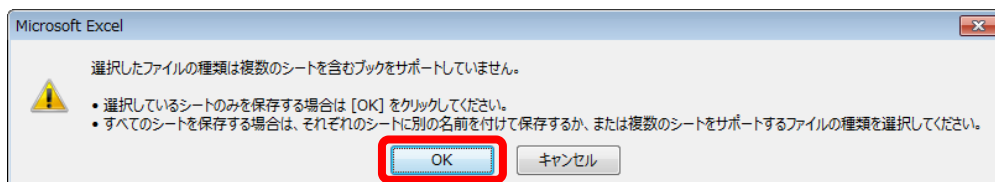
※ドライバー名、ふりがなは全角半角問わず21文字以内
備考は全角半角問わず30文字以内

	A	B	C	D
1	ドライバーID	ドライバー名	ふりがな	備考
2		1 佐藤	さとう	
3		2 佐々木	ささき	
4		3 山田	やまだ	
5		4 鈴木	すずき	
6		5 斉藤	さいとう	
7				

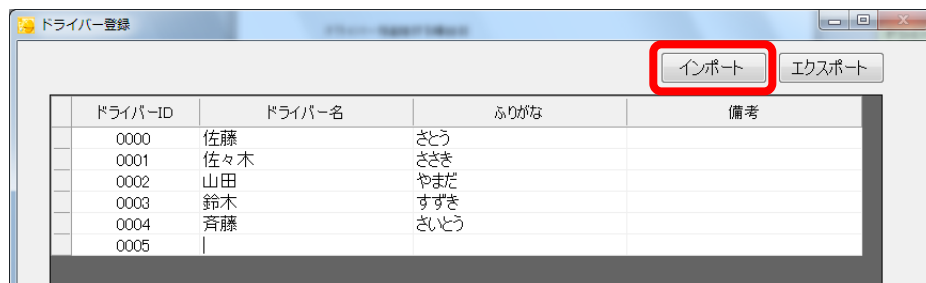
- ② ドライバー情報の入力終了したら『名前を付けて保存』を選択して、ファイル名を入力し、ファイルの形式を”CSV(カンマ区切り)”を選択して保存してください。



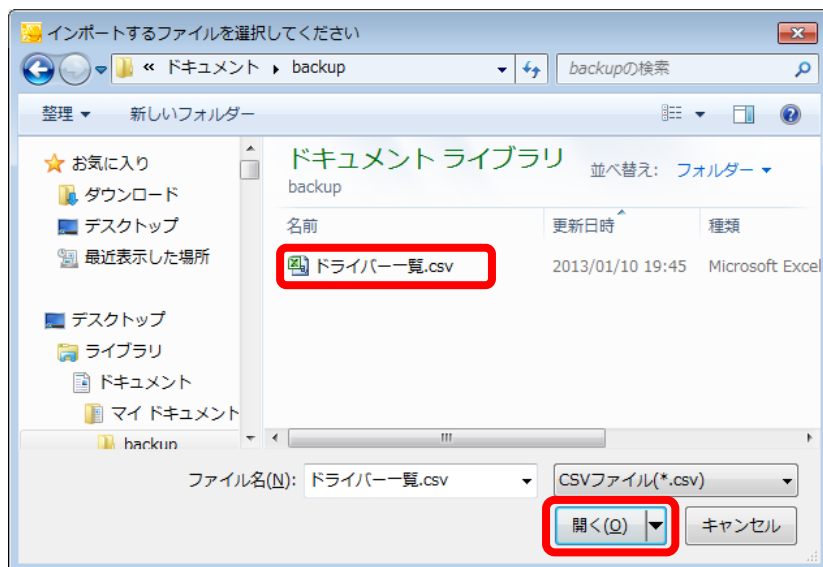
- ③ 保存時に下記メッセージが表示された場合は、『OK』ボタンや『はい』ボタンをクリックしてください。



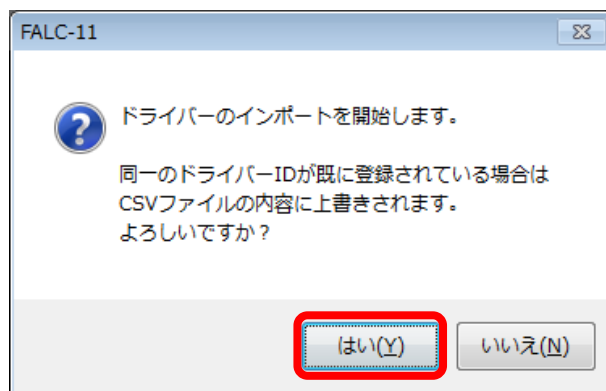
④ ドライバー登録画面内の『インポート』ボタンをクリックします。



⑤ ドライバー情報を入力したCSVファイルを選択して『開く』ボタンをクリックします。



⑥ 上書きの確認メッセージが表示されます。『はい』ボタンをクリックします。



⑦ ドライバー登録画面の『保存』ボタンをクリックして、登録情報を保存します。

車番の登録

管理者メニュー画面の『車番の登録』ボタンをクリックすると下記の車番登録画面が表示されます。車番を登録すると、リアルタイム測定にて、車番の指定が可能になります。また点呼簿にも入力した内容が反映されます。
車番は1000件まで登録できます。

位置	項目名	説明
A	地名	地名を入力します。
B	分類番号	分類番号を入力します。
C	かな	かなを入力します。
D	番号	番号を入力します。
E	備考	備考を入力します。
F	エクスポートボタン	車番情報をCSVファイル形式でエクスポート(データ取り出し)します。
G	インポートボタン	CSVファイルを使用して車番情報をまとめて登録します。
H	印刷ボタン	クリックすると車番情報の印刷プレビューが表示され、印刷を行うことができます。
I	保存ボタン	表示されている車番情報を保存します。
J	閉じるボタン	本画面を閉じます。

■ 車番情報を追加する場合

- ① 『地名』の最下部をクリックし、地名・分類番号・かな・番号を入力します。

地名	分類番号	かな	番号	備考
大阪	100	あ	1234	
大阪	200	い	5678	
大阪	300	う	9012	

- ② 『保存』ボタンをクリックして、車番情報を保存してください。

■ 車番情報を削除する場合

- ① 削除したい車番情報を右クリックして、『削除』をクリックします。

地名	分類番号	かな	番号	備考
大阪	100	あ	1234	
大阪	200	い	5678	
大阪	300	う	9012	

- ② 下記の確認画面が表示されたら『OK』ボタンをクリックします。

FALC-11

? 選択された車番情報を削除します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

- ③ 『保存』ボタンをクリックして、車番情報を保存してください。

■CSVファイルから車番情報をインポートする場合

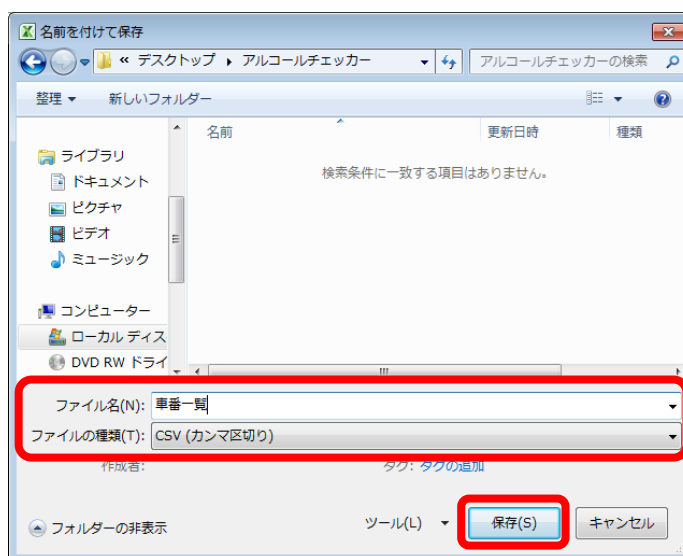
車番情報をインポートする場合には、事前にCSVファイルを作成しておく必要があります。下記の手順に従って作成して、インポートしてください。

- ① Excelを立ち上げて、下図のように左から地名、分類番号、かな、番号、備考の順序で入力してください。

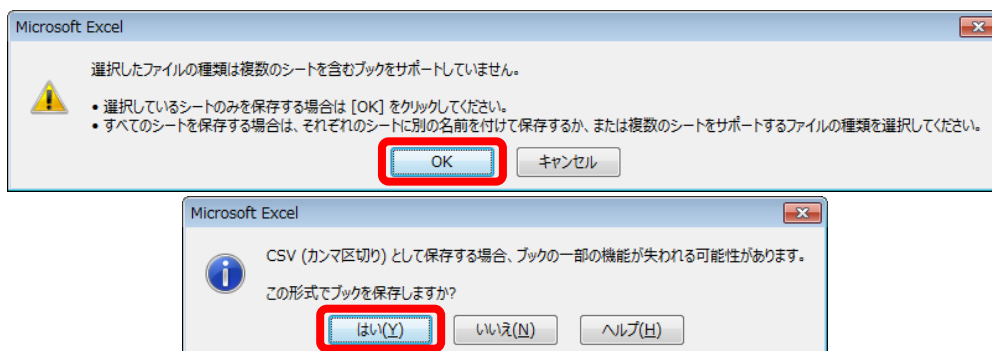
※入力可能な文字数：地名：5文字、分類番号：半角3文字、かな：1文字、番号：半角4文字、備考：30文字

	A	B	C	D	E
1	地名	分類番号	かな	番号	備考
2	大阪	100	あ	1234	
3	大阪	200	い	5678	
4	大阪	300	う	9012	
5					

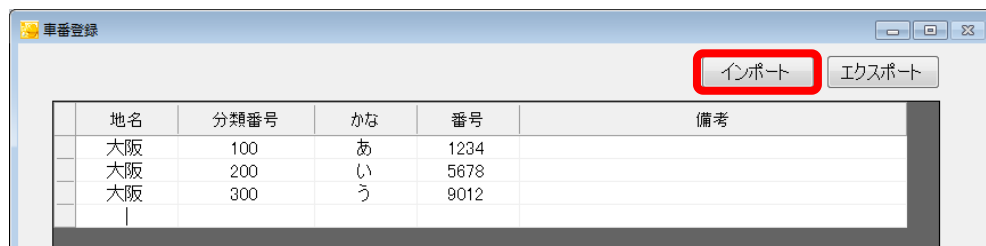
- ② 車番情報の入力終了したら『名前を付けて保存』を選択して、ファイル名を入力し、ファイルの形式を”CSV(カンマ区切り)”を選択して保存してください。



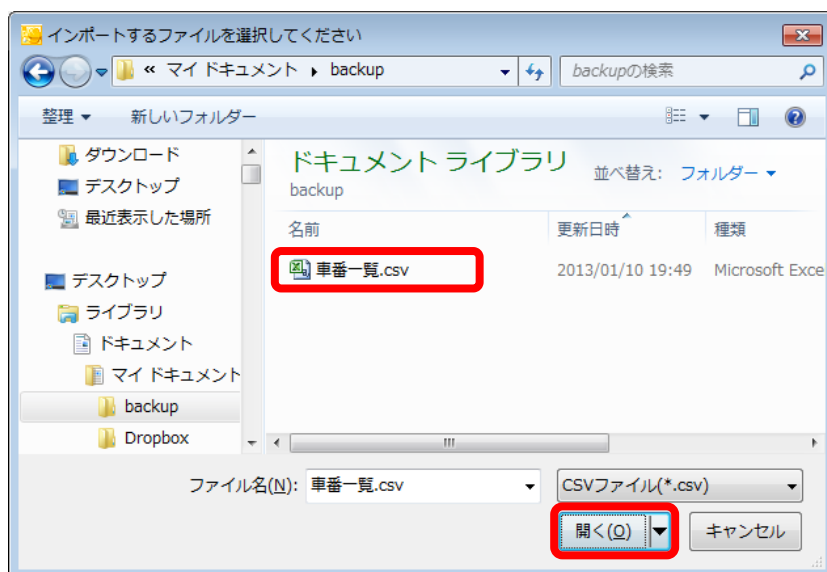
- ③ 保存時に下記メッセージが表示された場合は、『OK』ボタンや『はい』ボタンをクリックしてください。



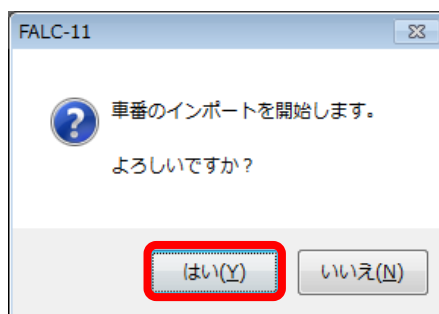
- ④ 車番登録画面内の『インポート』ボタンをクリックします。



- ⑤ 車番情報を入力したCSVファイルを選択して『開く』ボタンをクリックします。



- ⑥ 上書きの確認メッセージが表示されます。『はい』ボタンをクリックします。



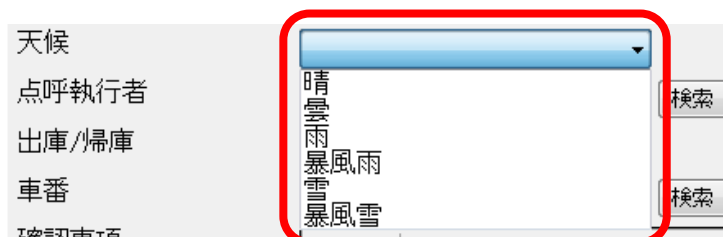
- ⑦ 車番登録画面の『保存』ボタンをクリックして、登録情報を保存します。

天候リストの登録

管理者メニュー画面の『天候リストの登録』ボタンをクリックすると下記の天候リスト登録画面が表示されます。天候リストを登録するとリアルタイム測定で天候の指定が可能になり、点呼簿にも入力した内容が反映されます。

天候リストは10件まで登録することができます。

リアルタイム測定での天候の指定



The screenshot shows a form with fields for '天候' (Weather), '点呼執行者' (Point Call Executor), '出庫/帰庫' (Exit/Return), and '車番' (Vehicle Number). A red box highlights the '天候' dropdown menu, which contains the following options: 晴 (Clear), 曇 (Cloudy), 雨 (Rain), 暴風雨 (Heavy Rain), 雪 (Snow), and 暴風雪 (Heavy Snow). Search buttons labeled '検索' are visible to the right of the dropdown.



The screenshot shows the '天候リスト登録' (Weather List Registration) dialog box. It contains a table with the following data:

天候
晴
曇
雨
暴風雨
雪
暴風雪

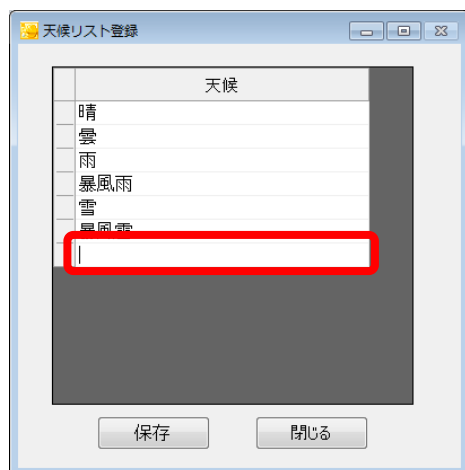
At the bottom of the dialog are two buttons: '保存' (Save) and '閉じる' (Close). Red arrows point to these elements with labels A, B, and C:

- A points to the '天候' header in the table.
- B points to the '保存' (Save) button.
- C points to the '閉じる' (Close) button.

位置	項目名	説明
A	天候	現在登録されている天候です。
B	保存ボタン	表示されている天候情報を保存します。
C	閉じるボタン	本画面を閉じます。

■ 天候情報を追加する場合

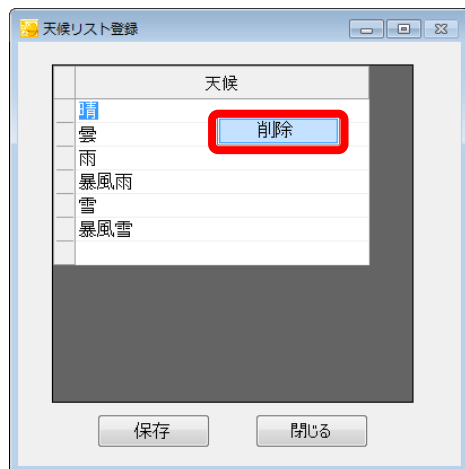
- ① 『天候』の最下部をクリックして、天候を入力してください
※入力可能文字数:5文字



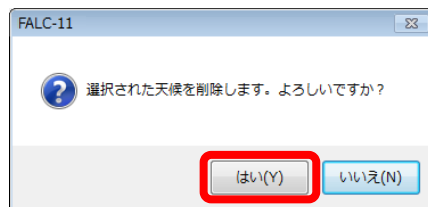
- ② 『保存』ボタンをクリックして、天候情報を保存してください。

■ 天候情報を削除する場合

- ① 削除したい天候情報を右クリックして、削除をします。



- ② 下記の確認画面が表示されたら『はい』ボタンをクリックします。



- ② 『保存』ボタンをクリックして、天候情報を保存してください。

会社情報の登録

管理者メニュー画面の『会社情報の登録』ボタンをクリックすると下記の会社情報登録画面が表示されます。ここでは、測定結果を印刷するときに表示される会社名などが登録できます。

位置	項目名	説明
A	会社名	会社名を入力します。
B	営業所名	営業所名を入力します。
C	住所(市区町村まで)	住所(市区町村まで)を入力します。
D	住所(市区町村以降)	住所(市区町村以降)を入力します。
E	電話番号	電話番号を入力します。
F	FAX番号	FAX番号を入力します。
G	パスワードを表示する	チェックすると、管理者用パスワード入力画面で、入力した文字がそのまま表示されるようになります。
H	パスワードを「●」で隠す	チェックすると、管理者用パスワード入力画面で、入力した文字が「●」という伏字で表示されるようになります。
I	保存	入力された内容を保存します。
J	閉じる	本画面を閉じます。

パスワードの変更

管理者メニュー画面の『パスワードの変更』ボタンをクリックすると下記のパスワード変更画面が表示されます。ここでは、管理者メニューを使用するときに入力する管理者用パスワードを変更することができます。

※セキュリティ強化のため、初期状態のパスワード『0000』は必ず変更してください。

The screenshot shows a 'パスワード変更' (Change Password) dialog box. It contains three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '新しいパスワード (確認)' (New Password (Confirm)). Below these fields is a text box with instructions and a note. At the bottom are two buttons: '変更' (Change) and '閉じる' (Close). Red arrows point from labels A through E to specific elements: A points to the '現在のパスワード' field, B points to the '新しいパスワード' field, C points to the '新しいパスワード (確認)' field, D points to the '変更' button, and E points to the '閉じる' button.

位置	項目名	説明
A	現在のパスワード	現在のパスワードを入力します。
B	新しいパスワード	新しいパスワードを入力します。 4桁から8桁で入力してください。
C	新しいパスワード (確認)	新しいパスワードをもう一度入力します。上の『新しいパスワード』と同じ文字列を入力してください。
D	変更ボタン	新しいパスワードに変更します。
E	閉じるボタン	本画面を閉じます。

『現在のパスワード』、『新しいパスワード』、『新しいパスワード(確認)』のすべての項目を入力してから『変更』ボタンをクリックすると、パスワードが更新されます。



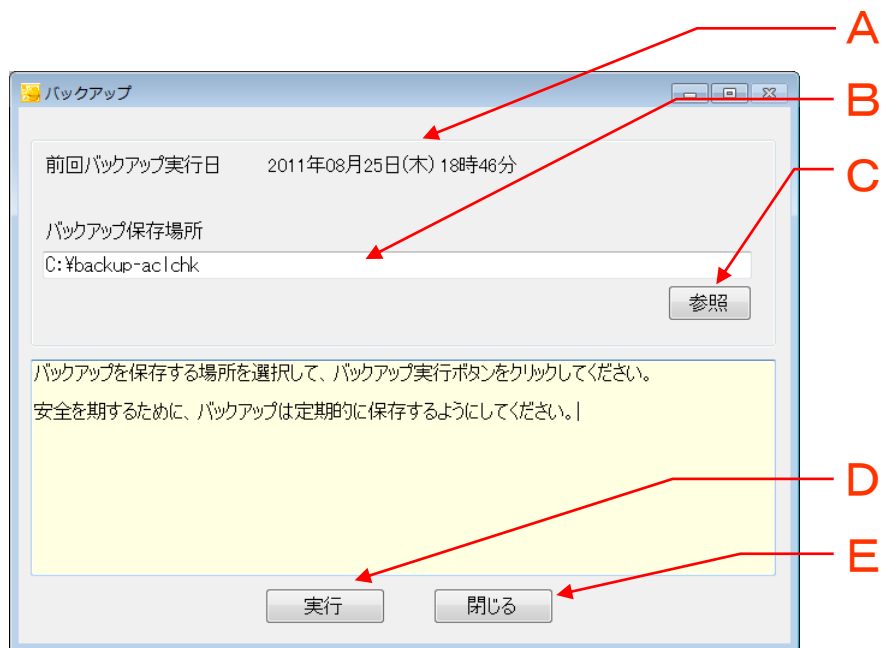
ヒントとヘルプ

新しいパスワードで入力できる文字は、0～9の数字、a～z、A～Zの英字、! " # \$ % & ' () - = ^ _ ` { | @ [; : *] \ , . > / ? ¥ _ の記号と半角スペースです。

バックアップ

定期的に測定データや登録情報のバックアップを行っておくと、障害発生時にデータを復旧させることができます。パソコンの故障などに備えて、定期的にバックアップを行うようにしてください。

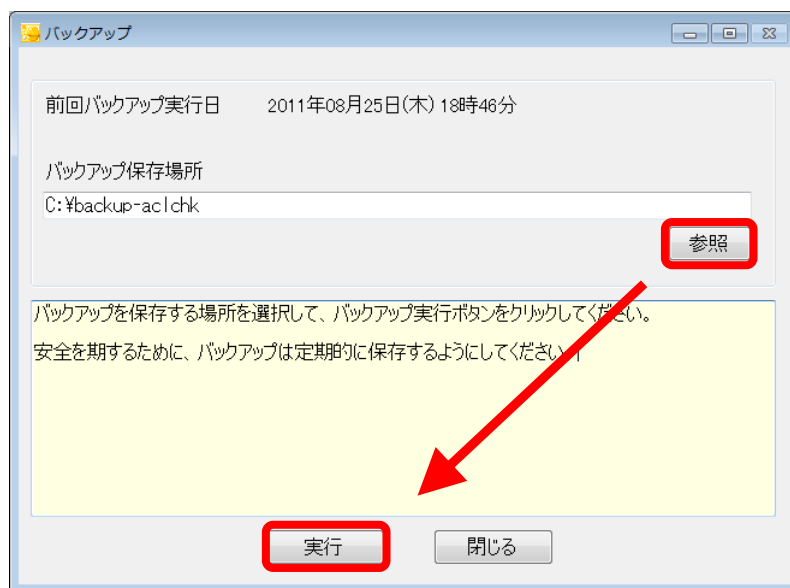
管理者メニュー画面の『バックアップ』ボタンをクリックすると下記のバックアップ画面が表示されます。



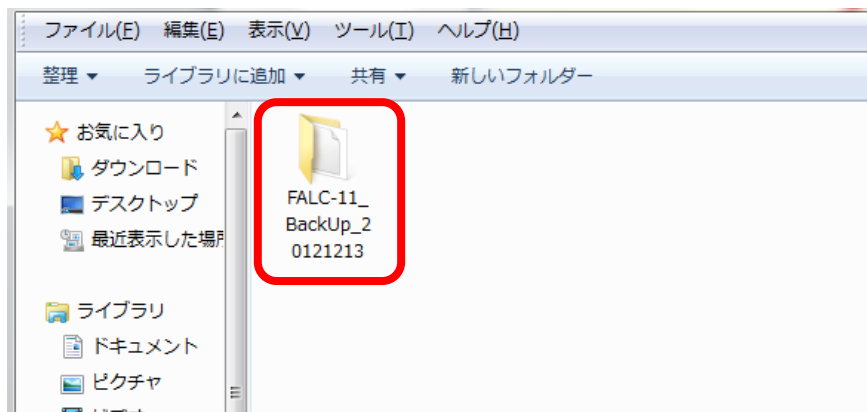
位置	項目名	説明
A	前回バックアップ実行日	前回バックアップを実行した日時を表示します。
B	バックアップ保存場所	バックアップファイルの保存場所を入力します。
C	参照ボタン	バックアップファイルの保存場所を選択するダイアログが表示されます。
D	実行ボタン	バックアップを実行します。
E	閉じるボタン	本画面を閉じます。

■ バックアップ方法

- ①『参照』ボタンをクリックして、バックアップ保存場所を指定します。
- ②『実行』ボタンをクリックします。

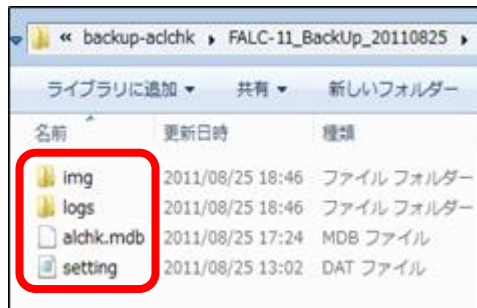


- ③『実行』ボタンをクリックしてバックアップを実行すると、①で指定した保存場所に” FALC-11_BackUp_yyyymmdd”というフォルダが新しく作成され、そのフォルダ内にバックアップデータが保存されます。(yyyyにはバックアップを実施した西暦、mmにはバックアップを実施した月、ddにはバックアップを実施した日がそれぞれ入ります)。この” FALC-11_BackUp_yyyymmdd”というフォルダをUSBメモリなどにコピーして保管ください。



■ バックアップファイルからデータを復旧する方法

- ① 本アプリケーションを終了させてください。
- ② バックアップしたフォルダを開いて、中のフォルダとファイルをすべてコピーします。

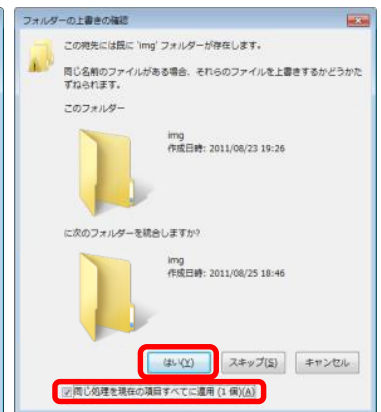
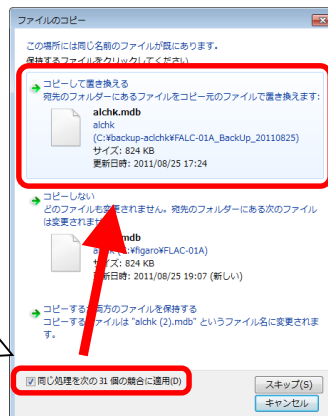


- ③ エクスプローラーなどで本アプリケーションをインストールしたフォルダ (デフォルトでは "C:¥figaro¥FALC-11") を開きます。



- ③ ②でコピーしたファイル類を③のフォルダ内に貼り付けます。その際に上書き確認のメッセージが表示された場合はすべてコピーして置き換えてください。

フォルダ及びファイルの上書きの確認メッセージが表示された場合は、下のチェックボックスにチェックを付けて上書き及び置き換えてください。



4

メッセージの対処方法

データ引き継ぎ

メッセージ	原因と対処方法
以前のバージョンのアプリケーションからのデータ引き継ぎが完了していません。引き継ぎせずにメニューを起動してよろしいですか？注意：メニュー起動後も、管理者メニューより引き継ぎを実施することができます。	データ引き継ぎを行わない場合は、『はい』をクリックしてください。 引き継ぎを行う場合は『いいえ』をクリックしてください。
以前のバージョンのアプリケーションからのデータ引き継ぎが完了していません。引き継ぎを終了してよろしいですか？	データ引き継ぎを行わない場合は、『はい』をクリックしてください。 引き継ぎを行う場合はいいえをクリックしてください。

リアルタイム測定

メッセージ	原因と対処方法
アルコールチェッカーとパソコンが接続されていません。アルコールチェッカーとパソコンを接続し、電源を入れてから、■ボタンを押してください。	FALC-11をパソコンに接続して電源を入れてください。
測定が可能です。アルコールチェッカーの●ボタンを押し、測定を開始してください。	FALC-11の●ボタンを押し、測定を開始してください。
アルコール濃度が検知されました。ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。	アルコール濃度が検出されました。ドライバーを選択して測定結果を保存してください。
測定に失敗しました。ドライバーを選択し「保存」ボタンを押してください。	ドライバーを選択して測定結果を保存後、再測定を行ってください。
精度維持のため点検を依頼してください。	定期点検を依頼してください。
アルコールチェッカーとパソコンの接続が切断されたため、処理を中断しました。通信中はアルコールチェッカーとパソコンの接続を切断しないでください。	アルコールチェッカーとパソコンを接続し直して、リアルタイム測定をおこなってください。
ドライバーの名前を正しく指定してください。	ドライバーを選択してから保存ボタンを押してください。
測定結果を保存しないと次の測定はできません。メッセージボックスに従って操作を進めてください。	再測定を行うには、ドライバーを選択して測定結果を保存してください。
測定を開始するには、アルコールチェッカーの電源を入れなおしてください。	アルコールチェッカーの電源を切り、再度電源を入れなおしてください。

データ転送

メッセージ	原因と対処方法
アルコールチェッカーとパソコンが接続されていません。アルコールチェッカーとパソコンを接続し、電源を入れてから、■ボタンを押して設定モード画面を表示してください。	FALC-11をパソコンに接続して電源を入れてください。
アルコールチェッカーの■ボタンを押して設定モード画面を表示してください。	FALC-11の■ボタンを押して設定モード画面を表示してください。
転送ボタンをクリックしてデータ転送を行ってください。	『転送』ボタンをクリックして、データ転送をおこなってください。
データ転送を開始します。	データ転送を行う場合は、『はい』をクリックしてください。キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
アルコールチェッカーとパソコンの接続が切断されたため、処理を中断しました。通信中はアルコールチェッカーとパソコンの接続を切断しないでください。	再度、アルコールチェッカーとパソコンを接続してデータ転送をおこなってください。

パスワード入力

メッセージ	原因と対処方法
管理者パスワードを入力してください。	パスワードを入力して、OKボタンをクリックしてください。
パスワードが正しくありません。	正しいパスワードを入力して、OKボタンをクリックしてください。

測定結果一覧

メッセージ	原因と対処方法
条件に合致する測定結果が保存されていません。条件を見直し再度検索を行ってください。	検索条件を見直し、再度『検索』ボタンをクリックしてください。
測定結果を削除します。よろしいですか？	削除する場合は『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
測定結果エクスポートファイルが保存されています。上書きしますか？	上書きする場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。

測定結果編集

メッセージ	原因と対処方法
測定結果を編集します。よろしいですか？	修正した内容に変更して保存する場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
項目が変更されています。保存して終了しますか？	保存して編集画面を終了する場合は、『はい』を、保存しないで編集画面を終了する場合は『いいえ』を、編集画面の終了をキャンセルする場合は、『キャンセル』をクリックしてください。

測定結果のインポート

メッセージ	原因と対処方法
選択したフォルダには、測定結果エクスポートファイルが保存されていません。フォルダを確認してください。	エクスポートしたフォルダを選択して、再度インポートを行ってください。
測定結果エクスポートファイルが保存されているフォルダを選択してください。	エクスポートしたフォルダを選択して、再度インポートを行ってください。
測定結果のインポートを行います。よろしいですか？	インポートする場合は、『はい』を、キャンセルする場合は、『いいえ』をクリックしてください。

設定変更

メッセージ	原因と対処方法
アルコールチェッカーとパソコンが接続されていません。アルコールチェッカーとパソコンを接続し、電源を入れてから、■ボタンを押してください。	FALC-11をパソコンに接続して、電源を入れてください。
アルコールチェッカーの■ボタンを押して設定モード画面を表示してください。	FALC-11の■ボタンを押して設定モード画面を表示してください。
PCに設定されている日時を設定します。設定前にPC日時が間違っていないことを確認してください	パソコンに設定されている日時を確認して、正しい場合は、『はい』を、正しくない場合は、『いいえ』をクリックして、その後に再度設定変更を行ってください。
検知器IDを入力してください。	検知器IDを入力して、設定変更を行ってください。
OK/NG閾値を入力してください。	OK/NG閾値を入力して、設定変更を行ってください。
パスワードを入力してください。	パスワードを入力して、設定変更を行ってください。
閾値は0.05mg/Lから0.35mg/Lの間で入力してください。	閾値を0.05mg/Lから、0.35mg/Lの間で入力してください。
設定を変更します。	設定を変更する場合は『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
アルコールチェッカーとパソコンの接続が切断されたため、処理を中断しました。通信中はアルコールチェッカーとパソコンの接続を切断しないでください。	アルコールチェッカーとパソコンを接続し直して、設定変更をおこなってください。

有効期限確認

メッセージ	原因と対処方法
備考欄を保存します。よろしいですか？	保存する場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
項目が変更されています。保存して終了しますか？	保存して有効期限確認画面を終了する場合は、『はい』を、保存しないで有効期限確認画面を終了する場合は『いいえ』を、有効期限確認画面の終了をキャンセルする場合は、『キャンセル』をクリックしてください。

ドライバー登録

メッセージ	原因と対処方法
ドライバー情報を保存します。よろしいですか？	保存する場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
項目が変更されています。保存して終了しますか？	保存してドライバー登録画面を終了する場合は、『はい』を、保存しないでドライバー登録画面を終了する場合は『いいえ』を、ドライバー登録画面の終了をキャンセルする場合は、『キャンセル』をクリックしてください。
ドライバーIDを入力してください。	ドライバーIDを入力して、『保存』ボタンをクリックしてください。
入力されたドライバーIDは既に登録されています。	別のドライバーIDを入力してください。
ドライバー名を入力してください。	ドライバー名を入力して、『保存』ボタンをクリックしてください。
ドライバー情報を入力してから印刷ボタンをクリックしてください。	一人以上のドライバー情報を入力してから『印刷』ボタンをクリックしてください。
ドライバー情報を入力してからエクスポートボタンをクリックしてください。	一人以上のドライバー情報を入力してから『エクスポート』ボタンをクリックしてください。
ドライバーのインポートを開始します。同一のドライバーIDが既に登録されている場合はCSVファイルの内容に上書きされます。よろしいですか？	インポートを続ける場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
ドライバーの最大登録数は最大1000人です。CSVファイルを確認してください。	ドライバー登録人数が1000人以下になるようにCSVファイルを修正してください。
ドライバーIDを0～9999までの数値で入力してください。	CSVファイルの中のドライバーIDをすべて0～9999にしてください。
ドライバー名を21文字以内で入力してください。	CSVファイルの中のドライバー名をすべて21文字以内にしてください。
ふりがなを21文字以内で入力してください。	CSVファイルの中のふりがなをすべて21文字以内にしてください。
備考を30文字以内で入力してください。	CSVファイルの中の備考をすべて30文字以内にしてください。
選択されたドライバーを削除します。よろしいでしょうか？	削除する場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。

車番登録

メッセージ	原因と対処方法
車番情報を保存します。よろしいですか？	保存する場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
項目が変更されています。保存して終了しますか？	保存して車番登録画面を終了する場合は、『はい』を、保存しないで車番登録画面を終了する場合は『いいえ』を、車番登録画面の終了をキャンセルする場合は、『キャンセル』をクリックしてください。
地名を入力してください。	地名を入力して『保存』ボタンをクリックしてください。
分類番号を入力してください。	分類番号を入力して『保存』ボタンをクリックしてください。
かなを入力してください。	かなを入力して『保存』ボタンをクリックしてください。
番号を入力してください。	番号を入力して『保存』ボタンをクリックしてください。
車番情報を入力してください。 もしくは備考を消去して保存ボタンをクリックしてください。	地名、分類番号、かな、番号をすべて入力して『保存』ボタンをクリックしてください。 または、備考を消去して『保存』ボタンをクリックしてください。
車番情報を入力してから印刷ボタンをクリックしてください。	一件以上の車番情報を入力してから『印刷』ボタンをクリックしてください。
車番情報を入力してからエクスポートボタンをクリックしてください。	一件以上の車番情報を入力してから『印刷』ボタンをクリックしてください。
車番のインポートを開始します。よろしいですか？	インポートを続ける場合は『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
車番の最大登録数は最大1000です。CSVファイルを確認してください。	車番登録数が1000件以下になるようにCSVファイルを修正してください。
地名を10文字以内で入力してください。	CSVファイルの中の地名をすべて10文字以内にしてください。
分類番号を0～999までの数値で入力してください。	CSVファイルの中の分類番号をすべて0～999にしてください。
かなを1文字で入力してください。	CSVファイルの中のかなをすべて1文字にしてください。
番号を0～9999までの数値で入力してください。	CSVファイルの中の番号をすべて0～9999にしてください。
備考を30文字以内で入力してください。	CSVファイルの中の備考をすべて30文字以内にしてください。
選択された車番情報を削除します。よろしいでしょうか？	削除する場合は『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。

天候リスト登録

メッセージ	原因と対処方法
天候を保存します。よろしいですか？	保存する場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
項目が変更されています。保存して終了しますか？	保存して天候登録画面を終了する場合は、『はい』を、保存しないで天候登録画面を終了する場合は『いいえ』を、天候登録画面の終了をキャンセルする場合は『キャンセル』をクリックしてください。
同じ天候が既に登録されています。	別の名称で天候を入力してください。

会社情報入力

メッセージ	原因と対処方法
会社情報を保存します。よろしいですか？	保存する場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
項目が変更されています。保存して終了しますか？	保存して会社情報登録画面を終了する場合は、『はい』を、保存しないで会社情報登録画面を終了する場合は『いいえ』を、会社情報登録画面の終了をキャンセルする場合は『キャンセル』をクリックしてください。

パスワード変更

メッセージ	原因と対処方法
現在のパスワードを入力してください。	現在のパスワードを入力して『変更』ボタンをクリックしてください。
現在のパスワードが間違っています。再度入力してください。	現在のパスワードを正しく入力して『変更』ボタンをクリックしてください。
新しいパスワードを4～8桁で入力してください。	新しいパスワードを入力して『変更』ボタンをクリックしてください。
新しいパスワード(確認)を4～8桁で入力してください。	新しいパスワードを入力して『変更』ボタンをクリックしてください。
新しいパスワード(確認)には同じパスワードを入力してください。	新しいパスワード(確認)を入力して『変更』ボタンをクリックしてください。
新しいパスワードは現在のパスワードと異なるパスワードを入力してください。	現在のパスワードと異なるパスワードを新しいパスワードに入力して、『変更』ボタンをクリックしてください。
パスワードを変更します。よろしいですか？	変更する場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。

バックアップ

メッセージ	原因と対処方法
バックアップ保存場所を選択してください。	バックアップ保存場所を選択して、バックアップを行ってください。
選択されたバックアップ保存場所が存在しません。参照ボタンを選択して、保存場所を確認してください。	正しいバックアップ保存場所を選択して、バックアップを行ってください。
バックアップを実行します。よろしいですか？	バックアップを行う場合は、『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。
バックアップに失敗しました。選択した保存場所が正しいか確認してください。	正しいバックアップ保存場所を選択して、再度バックアップを行ってください。
バックアップファイルが保存されています。上書きしますか？	バックアップを上書きして行う場合は『はい』を、キャンセルする場合は『いいえ』をクリックしてください。

ドライバー検索

メッセージ	原因と対処方法
入力された条件に合致するドライバーは登録されていません。条件を見直して再度検索を行ってください。	検索条件を見直してください。

車番検索

メッセージ	原因と対処方法
入力された条件に合致する車番は登録されていません。条件を見直して再度検索を行ってください。	検索条件を見直してください。

Memo

■ 新規ご購入に関するお問合せ

受付時間 月～金 9:00～18:00 (祝日および当社休日を除く)

 **072-728-2560**



E-mailでのお問い合わせ
figaro@figaro.co.jp

〒562-8505 大阪府箕面市船場西1-5-11
フィガロ技研株式会社 国内営業部

■ 定期点検・修理・故障などに関するお問合せ

受付時間 月～金 9:00～17:00 (祝日および当社休日を除く)

 **0120-602-156**



E-mailでのお問い合わせ
alc-support@figaro.co.jp

FAX: 072-728-2275

〒562-8505 大阪府箕面市船場西1-5-8
フィガロ技研株式会社 お客様サポート係

※携帯電話からフリーダイヤルのご利用は、できません

携帯電話でのご利用は、**072-728-2275**をご利用ください

製品のご案内

フィガロ技研株式会社では、用途に応じ種々のガスセンサおよびその応用製品をラインナップしております。詳細につきましては当社ホームページをご覧ください。営業窓口までお問い合わせください。

URL www.figaro.co.jp

フィガロ技研株式会社 〒562-8505 大阪府箕面市船場西1-5-11

操作マニュアル: 2017.02.08- (ver2.3.0)